

令和7年度 第2回高知県食育連携推進協議会

会次第

1 開会

2 議事

(1) 第4期高知県食育推進計画の進捗状況について

<資料1>

<資料2>

<資料3>

(2) その他

<参考資料>

3 閉会

日時：令和8年2月10日（火）午後2時30分～4時30分

場所：オーテピア高知図書館 4階 集会室

方法：対面開催

第4期

高知県食育推進計画

令和7年度第2回食育連携推進協議会 出席者名簿

分野		所属・職名	氏名 (敬称略)	備考
消費者			南 まりな	会場
生産者 事業者	生産者	高知県農村女性リーダーネットワーク	斉藤 喜美子	会場
	流通 事業者	JAグループ高知企画戦略室 チーフ	山本 恭盟	会場
	販売者	株式会社サニーマート 営業企画部 CR 専門担当	有光 みちよ	会場
地域食育活動関係者		高知県食生活改善推進協議会 会長	津野 美也	会場
		公益社団法人 高知県栄養士会 会長	新谷 美智	会場
教育・学校関係者		高知縣市町村教育委員会連合会 事務局長 (南国市教育委員会 学校教育課 対策監)	窪田 泰行	会場
		高知県学校栄養士会 会長	北村 加菜	会場
		高知県保幼小中高PTA連合体連絡協議会 監事	諸見里 誠	代理出席
		高知県保育士会 理事	立石 由香	会場
学識経験者		高知県立大学健康栄養学部 教授	近藤 美樹	会場

任期:令和7年5月27日～令和9年4月30日

担当課

部局名等	課名	職名	氏名	備考
健康政策部	薬務衛生課	主 査	小松 美沙希	
文化生活部	県民生活課	主 幹	森田 梢	欠席
農業振興部	農産物マーケティング 戦略課	課長補佐兼チーフ (6次産業化担当) 主 幹	武井 麻里 山岡 里奈	
水産振興部	水産業振興課	チーフ (内水面振興担当) 主 事	稲葉 太郎 垣本 琉貴	
教育委員会 事務局	幼保支援課	主任指導主事	二宮 真紀	
	生涯学習課	主任社会教育主事	尾崎 靖司	
	保健体育課	指導主事 (食育・学校 給食・保健担当)	吉良 なおみ	
健康政策部	保健政策課 (事務局)	課 長	田邊 光治	
		保健推進監	松岡 智加	
		チーフ (血管病対策担当)	濱崎 絹子	
		技 師	松井 優佳	

高知県食育連携推進協議会設置要綱

(目的)

第1条 本県における食育の推進を図るため、高知県食育連携推進協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

(任務)

第2条 協議会は、次の事項について協議するものとする。

- (1) 食に関する関係団体等との連携に関すること
- (2) 食育推進計画の推進に関すること
- (3) その他食育の推進に関する必要な事項

(委員)

第3条 協議会の委員は、消費者及び生産者・事業者、地域食育活動関係者、教育・学校関係者、学識経験者をもって構成し、知事が委嘱する。

(組織)

第4条 協議会は、委員12名以内で組織する。

2 協議会には、専門部会を置き、協議することができる。

- (1) 専門部会の委員は、会長が指名して決定する。
- (2) 専門部会は、協議に必要があると認める場合には、必要に応じて委員の出席を求め、助言及び意見を聞くことができる。
- (3) 専門部会で協議し、調整した事項は、協議会へ報告すること。

(会長及び副会長)

第5条 協議会には、会長1名及び副会長1名を置き、委員の互選により選出する。

- 2 会長は、協議会の会務を統括し、協議会を代表する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故ある時は、その職務を代理する。
- 4 専門部会には、会長の指名により部会長1名を置く。
- 5 部会長は、専門部会の会務を統括し、専門部会を代表する。

(委員の任期)

第6条 委員の任期は、2年間とする。

- 2 委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 委員は再任することができる。

(会議)

第7条 協議会の会議は、必要に応じて会長が招集し、会長が議長となる。

- 2 会議は、委員の3分の2の出席により成立するものとする。
- 3 専門部会の会議は、必要に応じて部会長が招集し、部会長が議長となる。
- 4 委員はやむを得ない事情により会議に出席できない場合は、会長または部会長の了解を得て、代理人を会議に出席させることができる。

(意見の聴取)

第8条 協議会は、必要に応じて助言及び意見を得るため委員以外の者の出席を求めることができる。

(庶務)

第9条 協議会の庶務は、高知県健康政策部保健政策課で行う。

(雑則)

第10条 この要綱で定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が定める。

附則

- 1 この要綱は、平成19年11月1日から施行する。
- 2 平成18年6月28日から施行の高知県食育推進協議会設置要綱は廃止する。

附則

この要綱は、平成21年4月1日から施行する。

附則

この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

附則

この要綱は、平成24年3月13日から施行する。

附則

この要綱は、平成24年8月29日から施行する。

附則

この要綱は、令和4年6月15日から施行する。

令和7年度第4期高知県食育推進計画進捗状況一覧

第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進

施策目標（令和11年度）

- ・朝食を毎日食べる児童生徒の割合：小学5年生・中学2年生：全国平均値以上、高校2年生：80%以上

プロセス指標（令和11年度）

- ・3歳児保護者に対して基本的生活習慣の学習会を実施した保育所・幼稚園等の割合：80%（令和9年度）
- ・生活リズムチェックカードを活用した生活点検の取組への参加園・校の割合：75%
- ・食に関する指導の年間計画（各学年）を作成している学校の割合（小学校・中学校）：100%
- ・食生活改善推進協議会が重点校で食育講座を実施した割合：100%

◆今年度の当初計画

基本方針	担当課	委員
(1) 基礎的な食に関する知識の習得	<p>【幼保支援課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○3歳児の保護者を対象に基本的生活習慣に関するパンフレットを送付（5月） ○基本的生活習慣に係る親育ち支援研修保護者講話の実施（5月～） ○取組強調月間実施（6月・11月） ○取組強調月間の取組に関するアンケートの実施（7月）及び集計 ○事業効果の分析 <p>【生涯学習課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○啓発用キャラクターツールの貸し出し ○生活リズム名人認定証の送付 <p>【保健体育課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○朝食アンケート等の結果に基づいた指導の実施（学級担任等との連携、ICT教材を活用した指導等） ○健康教育の中心となる教員の資質向上のための研修会の実施 ○食育推進事業（研究指定校）：2校 <p>【保健政策課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○食生活改善推進協議会による食育講座 ○高知家健康チャレンジの中で、保護者世代の朝食摂取を促す啓発を実施 ○デジタル化した健康教育副読本の活用 ○保護者や教員等への出前講座 	<p>【JAグループ高知】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○小中学生を対象に「ごはん・お米とわたし」作文・図画高知県コンクールを実施 ○「おいしい選択プロジェクト」の実践に向けた準備 <p>【サニーマート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○親子料理教室開催 <p>【高知県食生活改善推進協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域食育推進事業（食育講座） 対象：小学5年生 内容：健康教育、食の自立を促す調理実習 <p>【高知県栄養士会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○乳幼児健診・赤ちゃん会の栄養相談 ○食育相談 <p>【高知縣市町村教育委員会連合会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○栄養教諭による給食指導 ○学科・領域を活用した授業 ○食育月間等の取組 <p>【学校栄養士会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○朝食アンケートの実施 ○給食や家庭科・特別活動の時間に栄養教諭による指導を実施 <p>【高知県保幼小中高PTA連合体連絡協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○保幼小中高PTAが連携して「早ね早おき朝ごはん」運動を推進
(2) 食の実践力の獲得	<p>【水産業振興課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地元食材による魚食調理実習 <p>【水産物外商室】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○水産物食育推進事業 <p>【保健政策課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○食生活改善推進協議会による食育講座 	<p>【高知県栄養士会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○栄養ワンダー・オンライン2025で啓発
(3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着	<p>【保健政策課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○食生活改善推進協議会による食育講座 	<p>【JA高知県】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○小中学生を対象に、第50回「ごはん・お米とわたし」作文・図画高知県コンクールを実施中 <p>【サニーマート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○夏休み企画「サニマでビンゴ」 食品ロス・歯みがき・あいさつなど ゲーム感覚の家族参加型イベント <p>【高知縣市町村教育委員会連合会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○お楽しみ献立・行事食 <p>【学校栄養士会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校給食の時間が楽しく和やかな時間になるような献立等の工夫

令和7年度第4期高知県食育推進計画進捗状況一覧

第2節 健康長寿を実現する食育の推進

施策目標（令和11年度）

- ・1日当たりの食塩摂取量の平均値：8.0g未満
- ・1日当たりの野菜摂取量の平均値：350g以上
- ・1日当たりの果物摂取量100g未満の人の割合：45%以下
- ・適正体重を維持している人の割合（肥満（BMI25以上）の減少）：40歳～69歳男性の肥満者の割合35.0%未満
40歳～69歳女性の肥満者の割合17.0%未満
（やせ（BMI18.5未満）の減少）：20歳代女性のやせの人の割合19.0%未満
- ・よくかんで食べている人の割合：80%以上
- ・20～30歳代の朝食を食べている人の割合：85%以上
- ・65歳以上低栄養傾向（BMI 20以下）の割合：男性10.0%未満、女性17.0%未満
- ・むし歯のない3歳児の割合：92%以上（令和8年度）
- ・12歳の一人平均むし歯数（永久歯）：0.5以下（令和8年度）
- ・自分の歯を有する人の割合：60歳で24本以上80%以上、80歳で20本以上60%以上（令和8年度）

◆今年度の当初計画

基本方針	担当課	委員
(1) 減塩 や野菜摂取 量を満たす バランスの とれた食生 活の実践	<p>【保健政策課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ヘルスメイトによる食育イベントの実施 ・34市町村で実施 	<p>【サニーマート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域のヘルスメイトによるイベント活動を店舗 で実施 <p>【JAグループ高知】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ぼん酢文化を発信 <p>【高知県食生活改善推進協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○若者・壮年期へ減塩、野菜摂取、朝食摂取の 啓発 ○高齢者へフレイル予防についての啓発 <p>【高知県市町村教育委員会連合会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生活リズムチェックカードを活用した取組 （食生活の見直し・改善） ○教科・領域を活用した授業 <p>【学校栄養士会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○子どもの頃から薄味に慣れるための献立の工夫 ○野菜の摂取を意識した献立作成 ○保護者への啓発
(2) 生活 習慣病の予 防と改善	<p>【保健政策課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○健康パスポート事業 ○高知家健康チャレンジ（9月） 健康づくり啓発事業による県民への普及啓 発 ○高知家健康チャレンジ（11月） 朝食摂取を促す啓発を実施 ○健康づくりひとくちメモでの広報 ○県内の保健指導従事者を対象とした研修会 の開催 	<p>【高知県栄養士会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○特定保健指導 ・担当者会・ステップアップ研修 ○生活習慣病予防対策栄養講座 ○県民公開講座 ○在宅栄養食支援事業 ○医療事業部料理教室 ○高知市いきいき健康チャレンジ2025に協力 ○栄養ワンダー2025で啓発 ○外来栄養食事指導推進事業 ・圏域ごとの連絡会（高知・安芸・須崎・幡多）
(3) 健康 寿命を延ば す低栄養の 予防	<p>【保健政策課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○低栄養予防レシピの普及啓発 低栄養によるフレイル予防の啓発 ○オーラルフレイル予防 オーラルフレイル対策勉強会の開催 	<p>【高知県食生活改善推進協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○食育イベントでの低栄養予防について啓発 <p>【高知県栄養士会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○高齢者の栄養・食の自立支援事業 ・地域ケア会議での栄養・食生活アドバイス ・介護予防事業（オンライン介護予防教室）
(4) 豊か な食生活の ための歯と 口の健康づ くり	<p>【保健政策課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○歯と口の健康づくり推進協議会での協議 （年2回） ○各圏域での歯科保健地域連絡会による検討 ○むし歯予防対策 ○歯周病予防対策 	

令和7年度第4期高知県食育推進計画進捗状況一覧

第3節 持続可能な食の理解と継承

<p>施策目標（令和11年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内の食品ロス発生量を令和3年度現状値より5.2%削減：18,652t（令和7年度） ・学校給食における地場産物を使用する割合（金額ベース）：60% ・直販所売上高：109億円 ・南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動ガイドラインVer.2に基づく市町村災害時保健活動マニュアルの策定状況：34市町村
<p>プロセス指標（令和11年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土佐の料理伝承人による郷土料理伝承講座：3回/年 ・食品ロス問題を認知し、食品ロス削減に取り組む人の割合：90%以上（令和7年度） ・食べない食品や利用しない食材等をフードバンク等に寄附する人の割合：5.1%以上 ・消費者を対象とした食品衛生に関する講習回数：90回以上（令和8年度） ・消費者を対象とした食品表示に関する講習回数：10回以上（令和8年度） ・意見交換会（リスクコミュニケーション）の開催：5回以上（令和8年度）

◆今年度の当初計画

基本方針	担当課	委員
<p>(1) 食への感謝や食文化の継承</p>	<p>【農産物マーケティング戦略課】 ○土佐の料理伝承人による郷土料理伝承講座を開催（4回） ○新たな土佐の料理伝承人の選定</p> <p>【保健政策課】 ○ヘルスマイトによる食育講座や食育イベントなどで地域食材や料理の紹介</p>	<p>【高知県農村女性リーダーネットワーク】 ○土佐の料理伝承人による郷土料理伝承講座に農村女性リーダーネットワークとして参加</p> <p>【JAグループ高知】 ○高知の農業特使の新設</p> <p>【サニーマート】 ○郷土料理教室等の開催</p> <p>【高知縣市町村教育委員会連合会】 ○学校給食週間を通じた郷土料理の伝承</p> <p>【学校栄養士会】 ○高知県の食文化について研修を実施し、学校給食や授業を通して児童生徒に伝える</p>
<p>(2) 環境に配慮した食育の推進</p>	<p>【農産物マーケティング戦略課】 ○量販店バイヤーなどによる産地視察及び一般消費者向けイベントでの環境保全型農業の紹介</p> <p>【県民生活課】 ○第2期高知県食品ロス削減推進計画の検討・策定 ○県民世論調査 ○てまえどり啓発 ○食品ロス実態調査 ○食品ロス削減月間（10月）に集中した啓発 ○研修会等での啓発 ○教育委員会と連携した、県内小中学校の栄養教諭に対する食品ロスに関する情報提供 ○(株)フジと締結した食品ロス削減の推進に向けた取組に関する協定に基づくフードドライブ活動（通年）</p>	<p>【サニーマート】 ○食品ロス削減企画…こども食堂寄付</p> <p>【高知縣市町村教育委員会連合会】 ○「残食0」に向けた取組（SDGsの視点で） ○「全国学校給食週間」（1月）地元食材を生かした学校給食</p>

基本方針	担当課	委員
(3) 食の安全・安心の確保	【薬務衛生課】 ○食品安全に関する情報の提供 ○食品表示の普及啓発 ○意見交換によるリスクコミュニケーションの推進	【サニーマート】 ○社内の部署毎で勉強会（衛生・品質管理・表示法等）
(4) 地産地消の推進	【農産物マーケティング戦略課】 ○直販所維持に向けた経営力強化のための直販所間取引の仕組みづくり ○直販所の経営発展に向けたアドバイザーの派遣 ○直販所における農産物などの事故防止に向けた農林水産物直販所「安心係」養成講座の開催 【水産漁業振興課・漁港漁場課】 ○地元食材による魚食調理実習 【水産物外商室】 ○「今日はさかなにしよう」推進パートナー店をはじめとする県内量販店、小売店と連携する取組を継続して実施 【保健体育課】 ○市町村（学校組合）教育委員会及び県立学校長に取組及び報告依頼（5月） ○高知県学校栄養士会の研修会において、地場産物を活用した献立や取組について依頼（5月） ○地場産物を活用した献立の周知 ○各学校等において取組を実施	【サニーマート】 ○地元生産者様による料理教室 【JAグループ高知】 ○ぼん酢文化を発信 ○協同組合フェスタの開催 【学校栄養士会】 ○「食育月間」「食育の日」「高知の食べものいっぱい入っちゃう日」などを活用し、地場産物を積極的に活用した給食の提供 ○学校給食を「生きた教材」として児童生徒に地場産物や郷土料理への理解を深める取組
(5) 災害時の栄養・食生活支援の取組	【保健政策課】 ○災害時栄養・食生活支援活動研修会の開催 ○高知県南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動ガイドラインVer.2に基づく市町村保健活動ガイドラインの改定支援 ○県栄養士会との協定に係る情報交換会の実施（年2回） ○災害時保健活動情報伝達訓練に代わる高知県保健医療調整本部震災対策訓練への県栄養士会の参加	【サニーマート】 ○ローリングストック・災害時の調理レシピの提案 ○10月食品ロス月間企画…防災備蓄食品県へ寄贈 ○食品ロス削減企画……地域こども食堂寄付 【高知県栄養士会】 ○生涯教育実務研修会「感染症とその予防について」 ○災害時食支援体制整備事業 ・JDA-DATスタッフ養成・JDA-DAT高知スキルアップ研修 ・JDA-DATリーダー育成研修 ・四国地区災害対策連携会議 ・高知県との協定に係る情報交換会（年2回） ・県の南海トラフ地震対策情報伝達訓練に合わせてJDA-DAT派遣要請訓練の実施 ・高知県等が実施する訓練や防災イベントに参加 ・災害時栄養・食生活支援活動マニュアルの充実（高知県栄養士会災害対応アクションカードの作成等） 【高知市町村教育委員会連合会】 ○「防災給食」の実施 【高知県保育士会】 ○園長部会 テーマ：【災害時の職を考える～食物アレルギーへの対応】 講師：（公社）日本栄養士会災害支援チームリーダー 西村浩代氏 ○給食部会 テーマ：【災害時の食事の作り方】 講師：高知学園短期大学 健康科学部 管理栄養学科 准教授 廣内智子氏

第4節 食を育む環境づくり

<p>施策目標（令和11年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食生活改善推進員の数：1,300人維持 ・食育に関心を持っている人の割合：全国平均値以上 ・1日1回以上健康パスポートアプリを利用している人数（月平均人数）：23,000人
<p>プロセス指標（令和11年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・減塩プロジェクト参加企業数：40社 ・食育月間の取組：70回 ・食育の日の取組：15回 ・やさいの日の取組：10回

◆今年度の当初計画

基本方針	担当課	委員
(1) 食育に関する人材育成	<p>【保健政策課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○食生活改善推進員養成講座の開催 ○会員増に向けて協議 ○行政栄養士人材育成ガイドラインに基づく人材育成研修会の開催（新任期・中堅期・全対象） 	<p>【サニーマート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○毎月の食育担当者定例会議にて、担当従業員へ食材や料理について勉強会を実施 <p>【高知県栄養士会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生涯教育実務研修会の開催 ○加工食品の栄養成分値算定 ・栄養成分表示研修 <p>【高知縣市町村教育委員会連合会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○栄養教諭を目指す学生教育実習の受け入れ <p>【学校栄養士会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○栄養教諭等の資質向上のための研修（年2回） ○メンター制の導入
(2) 企業や関係団体などとの連携	<p>【保健政策課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○高知家健康チャレンジ(9月、11月) 	<p>【サニーマート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○県栄養士会・高知市と連携イベント等開催 <p>【JAグループ高知】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ぼん酢文化を発信 ○高知の農業特使の新設 ○協同組合フェスタの開催 <p>【高知県栄養士会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「栄養の日（8月4日）・栄養週間（8月1日～7日）」啓発 ・大阪関西・万博「未来に残すべき和食」「きびなごのほおかぶり」を紹介 ・「栄養の力でつながるプロジェクト 2025」 ・「高知市いきいき健康チャレンジ2025」応援講座栄養編 <p>【高知縣市町村教育委員会連合会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校給食運営委員会・学校給食アドバイザー会議の開催 <p>【高知県保育士会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○農家と連携し、毎月勉強会を実施
(3) 県民運動の推進	<p>【保健政策課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○食育月間等における取組調査 ○食育活動の実績把握 ○食育月間・食育の日・やさいの日に合わせた食育イベントの実施 	<p>【サニーマート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○毎月の食育活動の実施
(4) デジタル化への対応	<p>【保健政策課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○HPに掲載中のヘルスメイトの健康教育教材を今年度版に更新 ○高知家健康パスポートアプリを活用した定期的な健康情報発信 	<p>【サニーマート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○健康パスポートアプリの活用 ・県下店舗へ毎月特典ご利用結果報告 ・料理教室でのご案内時にアプリご案内 <p>【学校栄養士会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○指導用デジタル教材や指導の実践事例を共有し、指導の充実を図る ○授業におけるICT教材の活用

令和7年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【幼保支援課】	
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進		計画冊子	P30～P33	
(1)基礎的な食に関する知識の習得 (2)食の実践力の獲得 (3)食の楽しさ・食事のマナーの定着				
【プロセス指標】(令和9年度)				
・3歳児保護者に対して基本的生活習慣の学習会を実施した保育所・幼稚園等の割合： 80 %				
			<R5> 45.5% (122/268園)	<R6> 89.6% (240/268園)
【今年度の取組目標】 ・3歳児保護者に対して基本的生活習慣の学習会を実施した保育所・幼稚園等の割合： 65 %			直近の実績値(R7年度)	
			86.0% (222/258園)	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定(C・A)	
食育	<ul style="list-style-type: none"> ・3歳児保護者を対象に基本的生活習慣に関するパンフレットの配付や学習会を実施 ・取組強調月間の実施(6月・11月) ・基本的生活習慣に係る親育ち支援研修保護者講話の実施 ・取組強調月間の取組に関するアンケートの集計・事業効果の分析 	<ul style="list-style-type: none"> ・3歳児の保護者を対象に基本的生活習慣に関するパンフレットを送付(5月) ・基本的生活習慣に係る親育ち支援研修保護者講話の実施(5月～) ・取組強調月間実施(6月・11月) ・取組強調月間の取組に関するアンケートの実施(7月)及び集計 ・事業効果の分析 	【課題】 <ul style="list-style-type: none"> ・基本的生活習慣について、保育者の意識の向上が見られ、学習会の必要性に対する理解は進んでいるが、保護者への周知・啓発内容について工夫が必要である。 【今後の取組】 <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き基本的生活習慣の大切さをまとめた動画を配信し、保護者に周知するとともに、講話や学習会での動画活用を園に依頼する。 	

令和7年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

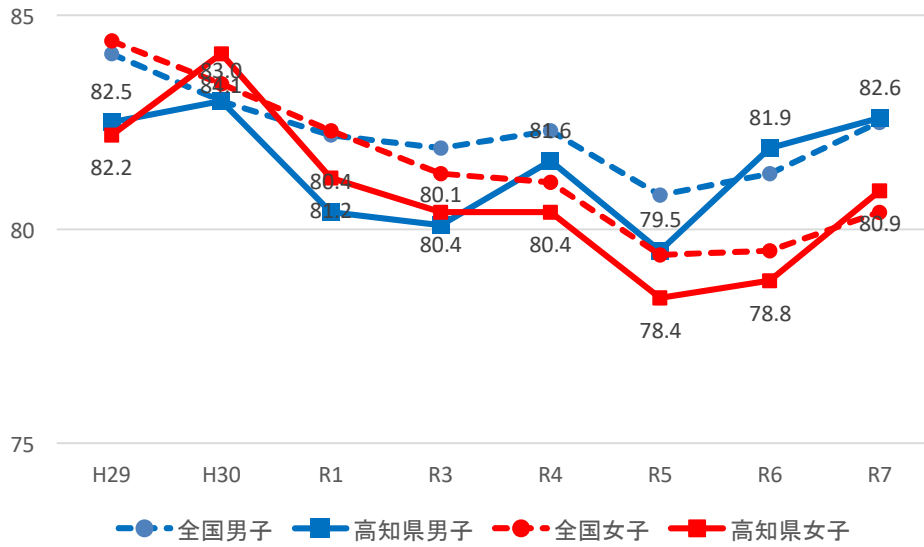
		担当課	【生涯学習課】
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進		計画冊子	P30～P33
(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着			
【プロセス指標】(令和11年度) 生活リズムチェックカードを活用した生活点検の取組への参加園・校の割合: 75%			
		<R4> 61.9% (301園・校)	<R5> 57.7% (281園・校)
【今年度の取組目標】 生活リズムチェックカードを活用した生活習慣点検の取組において、保幼小の参加園・校の割合: 67.9%		直近の実績値(R6年度)	
		保育所・幼稚園 参加園・所数 156/297 参加割合 52.5% 小学校、義務教育学校 参加学校数 75/177 参加割合 42.3% 総取組園・校 参加数 231/474 参加割合 48.7%	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	
生活点検の取組等	<ul style="list-style-type: none"> ・啓発用キャラクターツールの貸し出し(通年) ・生活リズムチェックカードの配布(4・5歳児のみ)(12月) ・生活リズム名人認定証の送付(通年) ・「2025年度高知県PTA研究大会」において、早ね早おき朝ごはんをテーマにした基調講演を実施(11月30日実施予定) 	<ul style="list-style-type: none"> ・啓発用キャラクターツールの貸し出し(利用実績件数: 19件 1月25日現在) 生活リズム名人認定証の送付 	【成果と課題】 取組参加園・校数 67 (1月25日現在) 【今後の取組】 取組を継続し、保幼小PTAと連携を図りつつ、さらなる活用促進に努める。

令和7年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【保健体育課】
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進		計画冊子	P30～P33
(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着			
【施策目標】(令和11年度) ・朝食を毎日食べる児童生徒の割合：小学5年生全国平均値以上、中学2年生全国平均値以上、高校2年生80%以上			
	<R4> ・朝食を毎日食べる 小5 男子81.6% (全国82.3%) 女子80.4% (全国81.1%) 中2 男子78.3% (全国80.0%) 女子72.1% (全国73.4%) 高2 男子75.0% 女子76.0% ・指導計画 99%	<R5> ・朝食を毎日食べる 小5 男子79.5% (全国80.8%) 女子78.4% (全国79.4%) 中2 男子78.5% (全国79.9%) 女子70.9% (全国72.7%) 高2 男子73.0% 女子69.0% ・指導計画 91.8%	<R6> ・朝食を毎日食べる 小5 男子81.9% (全国81.3%) 女子78.8% (全国79.5%) 中2 男子81.0% (全国81.6%) 女子73.3% (全国74.4%) 高2 男子73.0% 女子74.0% ・指導計画 98.9%
【プロセス指標】(令和11年度) ・食に関する指導の年間計画(各学年)を作成している学校の割合(小学校・中学校):100%			
		<R5> 91.8%	<R6> 98.9%
【今年度の取組目標】 ・食に関する指導の全体計画①②(食に関する指導の手引き-第二次改訂版-)の作成状況を把握し、研修会等で計画の必要性と計画に基づいた指導の実施について周知する。 ・食育推進研究指定校における朝食指導を中心とした食に関する指導の取組の実施。			直近の実績値(R7年度) ・朝食(R7) 小5 男子82.6% 女子80.9% 中2 男子79.9% 女子71.7% 高2 調査中 ・指導計画(R7) 調査実施前
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	
課題と今後の取組予定(C・A)			
朝食に関する取組	○栄養教諭・学校栄養職員による食育の実施 ○健康教育の中心となる教員の資質 向上のための研修会の実施 ・食育・学校給食推進研修会(栄養教諭・学校栄養職員研修会) ・学校保健・健康教育推進研修会(養護教諭・保健主事研修会) ○食育推進研究指定校における朝食摂取率向上に向けた取組 ○ICT教材等を活用した指導の実施 ○指導教材の研究	○朝食アンケート等の結果に基づいた指導の実施(学級担任等との連携、ICT教材を活用した指導等) ○健康教育の中心となる教員の資質向上を目的とした研修会の実施 ・食育・学校給食推進研修会 9/9 ・学校保健・健康教育推進研修会11/20 ○食育推進事業(研究指定校):2校 ・食に関する指導の全体計画に基づき、朝食を中心とした指導 ・生活リズムチェックカードやアンケート等の実施及び朝食に関する指導 ・食生活改善推進員と連携した調理実習や体験活動の実施 ・指導教材の研究	【成果と課題】 ・継続的な取組により、小学校については男女ともに朝食摂取率が全国平均を上回った。 ・研究指定校では、アンケート等の結果をもとに児童の実態を把握し、学級担任等と連携を図りながら学校全体で取り組むことができた。 ・継続的な指導及び家庭での習慣化に向けた保護者への啓発が必要。 【今後の取組】 ・各学校における取組を充実させるとともに、研究指定校での成果を研修等で周知する。
年間指導計画作成の推進	○食に関する指導の全体計画の作成状況 R6年度 小学校 100%(R5 91.9%) 中学校 96.6%(R5 91.4%) 義務教育学校 100%(R5小中)に含) 特別支援学校 100%(R5 100%) 小中全体 98.9% ○「食に関する指導の実施状況調査」の実施	○食に関する指導の全体計画が作成されていない学校に対し、市町村(学校組合)教育委員会を通じて、作成を依頼。全体計画の様式や作成手順を送付し、作成を促す。	【成果と課題】 ・全体計画は概ね作成できている。 【今後の取組】 ・全体計画が作成できていない学校について、市町村(学校組合)立学校を通じて、作成を促していく。 ・児童生徒の実態に即した実効性のある計画となるよう研修等で周知していく。

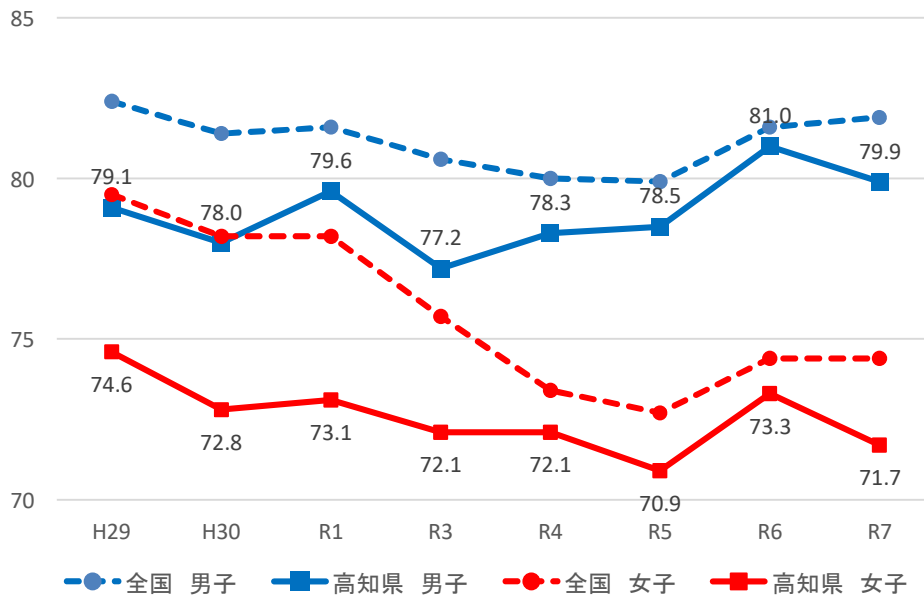
<参考資料>

朝食を毎日食べる児童の割合(小学5年生)



出展:文部科学省「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」

朝食を毎日食べる生徒の割合(中学2年生)



出展:文部科学省「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」

令和7年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【水産業振興課】
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進		計画冊子	P30～P33
(1)基礎的な食に関する知識の習得 (2)食の実践力の獲得 (3)食の楽しさ・食事のマナーの定着			
【今年度の取組目標】 水産業関係団体等と連携し、調理等の体験学習や出前授業を行う。		<R5> 小学校(延べ19校) 625名 中学校(延べ8校) 195名 その他福祉施設等 (延べ3箇所)37名	
		直近の実績値 (令和7年度)	
		小学校(延べ7校)194名 中学校(延べ5校)121名 その他福祉施設等(延べ3箇所) 38名	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	
魚食普及活動	○地元食材による魚食調理実習 (計画) 【室戸、中央、清水、宿毛】 小学校(延べ8～11校) 中学校(延べ5校) その他福祉施設等(延べ3箇所)	◆地元食材による魚食調理実習 (実績) 【室戸】 小学校(延べ4校)69名 【中央】 小学校(2校)107名 【宿毛】 小学校(1校)18名 中学校(延べ5校)121名 【清水】 その他福祉施設等(3箇所)38名	【成果と課題】 ○成果:カツオ一本釣漁法に焦点をあてて説明し、子どもの好きなクイズ形式のやりとりで知識の定着を試みた結果、児童らの反応も良好であり、授業後のカツオ薫焼き体験に活かすことができた。 ○課題:講師として漁業者を招き現場の意見を話していただきたいが、本年度は招くことができなかったため、来年度以降は取り組んでいきたい。 【今後の取組】 【中央】 小学校(1校)※2月実施予定

令和7年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

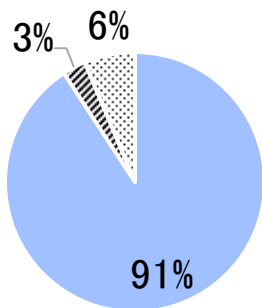
		担当	【水産物外商室】
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進		計画冊子	P30～P33
(1)基礎的な食に関する知識の習得 (2)食の実践力の獲得 (3)食の楽しさ・食事のマナーの定着			
【今年度の取組目標】 ・地域の鮮魚店等と連携し、学校給食の場を活用した調理等の体験学習や出前授業を10回以上実施。		<R5> 15校 15回	
		直近の実績値 (令和7年度)	
		令和7年度食育事業開催校 12校 開催回数12回	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定 (C・A)
魚食普及活動	□水産物食育推進事業 ・(公財)高知県学校給食会に委託し、県内の小中学校などで食卓にありがたい県内水産物を素材に、調理実習を行う体験型出前授業を実施。講師には地域の鮮魚店等の従事者を招へい。 ・実施回数10回以上を予定。	・10月2日(木)北川小学校 ・10月3日(金)葉山小学校 ・10月11日(土)梶原小学校 ・10月20日(月)加茂小学校 ・10月23日(木)大湊小学校 ・10月30日(木)斗賀野小学校 ・11月4日(火)甲浦小学校 ・11月6日(木)久重小学校 ・11月18日(火)田野小学校 ・11月26日(水)中村南小学校 ・11月28日(金)佐賀中学校 ・12月5日(金)大月中学校 計12校	【課題】 ・予算の都合により食育事業の開催を希望するすべての学校で事業を実施できていない。 【今後の取組】 ・昨年度と同様に食育事業を実施。 ・関係者との調整のうえ、限られた予算の中で家庭で取り入れやすい県内水産物を使ったレシピで、家庭での魚食普及を図る。 ・3月6日朝倉小学校(予定)。

令和7年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【保健政策課】
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進		計画冊子	P30～P33
(1)基礎的な食に関する知識の習得 (2)食の実践力の獲得 (3)食の楽しさ・食事のマナーの定着			
【施策目標】(令和11年度)(再掲) ・朝食を毎日食べる児童生徒の割合：小学5年生全国平均値以上、中学2年生全国平均値以上、高校2年生80%以上			
	<R4> ・朝食を毎日食べる 小5 男子81.6% (全国82.3%) 女子80.4% (全国81.1%) 中2 男子78.3% (全国80.0%) 女子72.1% (全国73.4%) 高2 男子75.0% 女子76.0%	<R5> ・朝食を毎日食べる 小5 男子79.5% (全国80.8%) 女子78.4% (全国79.4%) 中2 男子78.5% (全国79.9%) 女子70.9% (全国72.7%) 高2 男子73.0% 女子69.0%	<R6> ・朝食を毎日食べる 小5 男子81.9% (全国81.3%) 女子78.8% (全国79.5%) 中2 男子81.0% (全国81.6%) 女子73.3% (全国74.4%) 高2 男子73.0% 女子74.0%
【プロセス指標】(令和11年度) ・食生活改善推進協議会が重点校*で食育講座を実施した割合：100% *教育委員会の把握による		<R5> 50.0%	<R6> 75.0%
【プロセス指標(代替指標)】(令和11年度) ・食生活改善推進協議会による小学校での食育講座を34市町村で実施 ※令和7年度から重点校の考え方について見直しを行ったため、代替指標とする。		<R5> 34市町村	<R6> 34市町村
【今年度の取組目標】 ・食生活改善推進協議会による小学校での食育講座を34市町村で実施		直近の実績値(R7年度) ・食育講座実施 30市町村(96回) ※R.1月末時点	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	
課題と今後の取組予定(C・A)			
食育講座	○食生活改善推進協議会による食育講座 ・実施回数の決定(4月) ・食育講座教材の作成、印刷(5月) ・朝食摂取推進校(朝食摂取を推進したい学校)への事業実施協力依頼(10校) ・保護者への朝食摂取リーフレット配布 ・食育講座の開始(6月～) ・食育講座充実のための研修会の実施(8/22) ・理事会において進捗状況の確認(11月ごろ) ・アンケート集計し事業効果の分析(2月)	○食生活改善推進協議会による食育講座 ・30市町村96回実施 ・朝食摂取推進校(10校)での実施及びアンケート集計 ・食育講座充実のための研修会(8/22 138名) ・保護者へ朝食摂取リーフレットを配布 ・教委と連携し、食育推進重点校(2校)において、学校での食に関する指導の年間計画の中で、食育講座を実施 ○高知家健康チャレンジの中で、保護者世代の朝食摂取を促す啓発を実施	【成果と課題】 ・朝食摂取推進校(10校)での実施ができた。 アンケート結果から、講座及び調理実習等体験型の食育により、朝食の大切さの理解や自ら調理をするきっかけにつながった。 ・子どもの食生活は保護者から影響を受けるため、保護者世代に向けた働きかけの継続が必要 【今後の取組】 ・高知家健康チャレンジの中で、メディア等を活用した広報や量販店等と連携した取組を実施し、保護者世代の朝食摂取を促す啓発を継続して行う。
健康教育	○デジタル化した健康教育副読本の活用 ・小学校・中学校・高校におけるデジタル化した健康教育副読本の更新 ・学校関係者への健康教育推進についての周知 ○保護者や教員等への出前講座	・副読本データの作成・周知予定(12月) ・健康教育推進研修会での健康教育推進の周知予定 ・子どもの健康的な生活習慣支援講師派遣事業による講師派遣(随時)2件	【成果と課題】 (成果)講師派遣は、今年度新規の団体1件も含め、2件の申込みがあった。(課題)望ましい生活習慣の実践につながるよう、健康教育副読本の効果的な活用を継続し、家庭や地域と連携した取組が今後も必要。 【今後の取組】 ・これまでの取組を継続しつつ、活用促進に向けた周知の充実などを検討。

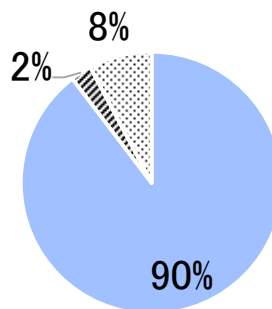
【朝食摂取推進校へのアンケート結果】

「食育講座」を受けて、朝ごはんを食べたいと思ったか



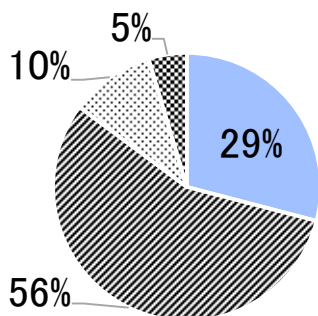
■ はい ◐ いいえ ◑ わからない

朝ごはんは目覚ましスイッチを「オン」することを理解できたか



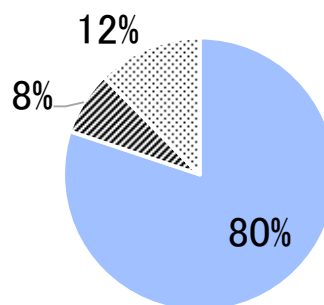
■ はい ◐ いいえ ◑ わからない

今日の朝食はどのような組み合わせであったか



■ 主食だけ ◐ 主食に1品以上プラス
◑ 主食以外の1品のみ ◒ 食べていない

「食育講座」をきっかけに家で料理をしようと思ったか



■ はい ◐ いいえ ◑ わからない

【ヘルスメイトの意見】

- ・当日は全員が朝食を摂取してから登校できていたが、主食のみや主食以外の1品のみ児童がほとんどだったため、今回の講座を受けて、忙しい朝でも短時間で朝食作りができることを知るきっかけになったと思う。
- ・調理や食事の楽しさ、大切さに気付いてくれた。家でも再現したと聞き、今後も手伝いをしながら朝食摂取が習慣化されると思われる。
- ・料理をほとんどしたことがない児童が多くいたが、調理方法を習い一生懸命作っていた。苦手な野菜を食べる子もいて、自分で作る楽しさを知ってもらうことができた。今後も食事を大切にしてくれると思う。
- ・だしがあることで簡単なおいしいみそ汁が作れることに感動している子どもが多く、基本を教える大切さを感じた。子どもにとっても簡単なメニューだったので、家庭でもだしを意識した料理を作ってくれるのではないかなと思う。

【保護者への朝食摂取リーフレット】

毎日

食べていますか？朝ごはん

保護者の皆さまへ

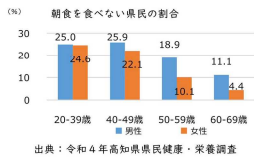
① 保護者の皆さまが1日を元気に過ごすために、朝ごはんがとても大切です！
～若い世代で朝食を食べない方が増えています！～

高知県では、若い世代（20歳～49歳まで）ほど、朝食を食べない傾向にあります。朝食を食べる習慣は、心や身体の健康維持に関係しています。朝食を食べると、体内のリズムが整い、やる気がアップし、集中力が高まります。また、健康的な生活習慣は、将来の生活習慣病予防にもつながります。

本日、学校で生活習慣に関する健康講座を実施しましたが、子どもの生活習慣は保護者の影響を大きく受けます。まずは大人から朝食を食べる習慣について考え、実践してみませんか。

朝食の摂取状況

高知県の若い世代（20歳～49歳まで）で、朝食を「週4～5日食べない」「ほとんど食べない」人の割合は、25%前後と、4人に1人が朝食を毎日食べていない状況です。



体内リズムと身体の状態



朝食の効果

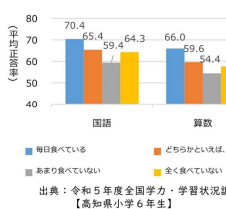
★ 集中力が上がり、仕事や勉強の効率アップが期待できる。

◎小学生への調査では、毎日食べる子どもほど正答率が高くなっています。

★ 体温が上がり、基礎代謝量がアップ ◎肥満の予防につながります。

★ 腸を刺激し、便秘がよくなる。

高知県小学6年生の朝食と学力（平均正答率）との関係



朝食摂取の工夫については裏面へ

朝食摂取のための工夫

① 朝食を欠食しがちな場合には、まずは、その理由をチェックしてみて、摂るための工夫を考えてみませんか。

朝食を食べる習慣がない

➡ 1 毎日の食生活を見直して、3食（朝食、昼食、夕食）をきちんと食べるという意識を持ってみましょう。

朝食を食べる時間がない

➡ 2 おにぎりや果物など簡単なものを食べることでOK。すぐに食べられるもの（パン、チーズ、ヨーグルト、野菜ジュース、シリアルなど）を用意しておき、1品でも食べてみることから始めてみましょう。



食欲がない

➡ 野菜ジュースやヨーグルトなど食べやすいものを食べてみる。



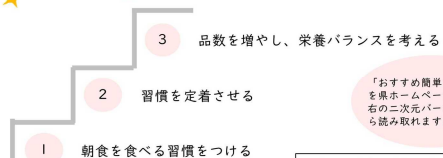
② 夕食が遅いと空腹を満たすため多量に食べてしまい、翌朝の食欲低下の原因になります。仕事等で夕食が遅くなってしまう場合には、夕方ににおにぎりなど主食のもの（エネルギー源となる炭水化物が多いもの）を摂り、帰宅後に主菜などのおかず（たんぱく質やビタミン、ミネラルを多く摂れるもの）を摂る（分食）など工夫してみましょう。

③ 朝食を食べる習慣が身についたら、

3 品数を増やし、主食・主菜・副菜を揃えて、食事の内容を充実していくことが理想です。



★ 朝食を摂るための 3ステップで、朝食内容を充実させましょう。



「おすすめ簡単レシピ」を県ホームページに掲載。右の二次元バーコードから読み取れます。



高知県食育推進計画

高知県健康政策部保健政策課
〒780-8570 高知県高知市丸ノ内1丁目2番20号
TEL：088-823-9648 FAX：088-823-9137

令和7年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【保健政策課】
第2節 健康長寿を実現する食育の推進		計画冊子	P34～P38
(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり			
【施策目標】(令和11年度) ・1日当たりの食塩摂取量の平均値:8.0g未満 ・1日当たりの野菜摂取量の平均値:350g以上 ・1日当たりの果物摂取量(100g未満の人の割合):45.0%以下 ・適正体重を維持している人の割合 (肥満(BMI25以上)の減少)(やせ(BMI18.5未満)の減少) 40歳～69歳男性の肥満者の割合35.0%未満 40歳～69歳女性の肥満者の割合17.0%未満 20歳代女性のやせの人の割合19.0%未満 ・よくかんで食べている人の割合:80%以上 ・20-30歳代の朝食を食べている人の割合:85%以上 ・65歳以上低栄養傾向(BMI20以下)の割合:男性10.0%未満、女性17.0%未満 ・むし歯のない3歳児の割合:92%以上(R8年度) ・12歳の一人平均むし歯数(永久歯):0.5本以下((R8年度) ・自分の歯を有する人の割合:60歳で24本以上80%以上、80歳で20本以上60%以上(R8年度)		直近の実績値<R4> ・食塩摂取量:9.0g ・野菜摂取量:274g ・果物摂取量(100g未満の人の割合):56.6% ・適正体重を維持している人の割合(肥満(BMI25以上)の減少)(やせ(BMI18.5未満)の減少) 40歳～69歳男性の肥満者の割合39.5% 40歳～69歳女性の肥満者の割合19.1% 20歳代女性のやせの人の割合20.0% ・よくかんで食べている人の割合77.3% ・朝食を食べている人の割合20-30歳代:男性67.6%女性63.2% ・65歳以上低栄養傾向(BMI20以下)の割合 男性10.7%、女性18.4% ・むし歯のない3歳児の割合:91.4%(R6年度) ・12歳の1人平均むし歯数:0.59本(R6年度) ・自分の歯を有する人の割合:60歳で24本以上70.1%、80歳で20本以上56.7%	
【今年度の取組目標】 ヘルスメイトによる食育イベントを34市町村で実施		直近の実績値(R7年度) ・食育イベント:30市町村39回3,027人に啓発 ※R8.1月末時点	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	
食生活の実践 ○ヘルスマイトによる食育イベント ・34市町村で実施		○ヘルスマイトによる食育イベント ・若者・壮年期世代へ朝食摂取、減塩、野菜摂取の啓発 ・高齢者には低栄養予防レシピの啓発	
生活習慣病予防 ○健康パスポート事業 高知家健康パスポートアプリ内で「野菜摂取を増やす」等の健康チャレンジ目標を立てて自己管理を支援するとともに、健康クイズにより楽しみながら生活習慣に関する知識を増やす。 ○高知家健康チャレンジ(9月) ・健康づくり啓発事業による県民への普及啓発(CM放送、チラシ配布) ○健康づくりひとくちメモでの広報		○健康パスポート事業 ・健康チャレンジ目標による自己管理支援・健康クイズによる生活習慣に関する知識習得(クイズ満点者グリーンポイント1ポイント取得) ○高知家健康チャレンジ(9月) ・高知家健康チャレンジによる普及啓発CM・チラシ・ポスター等の配布による周知啓発を行うとともに、量販店、コンビニ、飲食店等で野菜摂取等に関する啓発を実施(量販店等の関連商品に健康パスポートヘルシーポイントが取得できるシールを貼付、特設コーナー・POP等の設置、販促チラシへの掲載等)県と連動した取組として、市町村からの周知啓発を実施。 ○高知家健康チャレンジ(11月) ・保護者世代の朝食摂取を促すため、メディア等を活用した広報や量販店等とコラボしたキャンペーンを実施 ○健康づくりひとくちメモ ・健康づくりひとくちメモによる啓発減塩3回、野菜3回、朝食摂取2回(R8.1月時点)	
		課題と今後の取組予定(C・A)	
		【成果と課題】 ・体験型のイベントにより、食育への関心を高めた。 【今後の取組】 ・継続して実施し、食への意識を向上させる。	
		【成果と課題】 ○高知家健康チャレンジ 広告媒体等による総合的な啓発や、量販店や市町村等と協働でプロモーションを行ったことで、生活習慣の改善につながる意識醸成を図ることができた。継続的な普及啓発により、さらなる意識の向上・行動変容につなげていく必要がある。 ○健康づくりひとくちメモでの広報 多くの県民の視聴が得られる情報番組により健康づくりへの関心を広めることにつながった。 【今後の取組】 ○高知家健康チャレンジ 民間企業等と協働で取り組むプロモーションにより、食生活改善等に関する啓発を継続する。 ○健康づくりひとくちメモでの広報 啓発を継続し、健康づくりへの関心を広める。	

	今年度の当初計画(P)	今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定(C・A)
	○県内の保健指導従事者を対象とした研修会の開催	○特定保健指導従事者育成研修会(初任者編)の実施(6/25)	【成果と課題】 ・栄養・食生活に関する保健指導について知識を深めることができ、保健指導従事者の資質向上につながった。 【今後の取組】 ・引き続き研修会を開催し、保健指導従事者の資質向上を図る。
低栄養予防	○低栄養予防レシピの普及啓発 ・食育イベントでの低栄養予防レシピを活用した普及啓発(6月～) ○オーラルフレイル予防 ・オーラルフレイル対策勉強会の開催	○低栄養予防レシピの普及啓発 ・事業説明の実施(5/28) ・普及啓発(29市町村38回1,392人) ※R8.1月末時点 アンケート実施及び集計 ・フレイルという言葉や内容を知っている47.1% 言葉だけ知っている21.9% 言葉も内容も知らない31.0% ・フレイル予防には十分なたんぱく質の摂取が必要であることを知っている60.5% 知らない27.0% ○オーラルフレイル予防 ・健康増進担当者会等で「通いの場等のできるオーラルフレイル予防マニュアル」の周知 ・オーラルフレイル対策勉強会の開催(2/4開催予定)	○低栄養予防レシピの普及啓発 【成果と課題】 ・フレイルという言葉や内容及びフレイル予防にたんぱく質の摂取が必要であることの認知度は昨年度より上がっている。たんぱく質を適切に摂取できるよう、レシピと合わせた啓発の継続とともに、腎機能に問題があるなどたんぱく制限が必要な方への配慮が必要。 【今後の取組】 ・フレイル予防について、低栄養予防レシピを活用した普及啓発を継続する。併せて、様々な対象者がいる場での適切な周知方法を検討する。 ○オーラルフレイル予防 【成果と課題】 ・多くの自治体で複合的にオーラルフレイル予防に取り組んでいただけるよう、既存の資料等も用いて引き続き周知が必要。 【今後の取組】 ・オーラルフレイル対策勉強会の開催。 ・マニュアル含む既存の資料等を用いて引き続き周知を行う。
歯と口の健康づくり	○歯と口の健康づくり推進協議会での協議(年2回) ○各圏域での歯科保健地域連絡会による検討 ○むし歯予防対策 ○歯周病予防対策	○歯と口の健康づくり推進協議会での協議(第1回:7/18開催、第2回:2/18) ○各圏域での歯科保健地域連絡会による検討(11/18、11/21、12/9、12/11、1圏域は1/28開催予定) ○むし歯予防対策 ・新型コロナウイルス感染症の影響でフッ化物洗口を休止している施設への再開支援やフッ化物洗口実施施設関係者へのフォローアップを実施。 ○歯周病予防対策 ・事業所での歯周病保健指導ができる歯科衛生士のフォローアップ研修会を実施(9/7) ・健診会場での歯科保健指導を15回実施 ・健口DAYの開催(2/15開催予定) ・歯周病予防啓発CMの放送(時期未定)	【成果と課題】 ・むし歯のない3歳児の割合及び12歳の1人平均むし歯数は増加している。 ・歯科医院に通っていない方に対して、歯科健診の重要性等について周知ができた。 ・歯周病と全身疾患の関係性について周知ができた。 【今後の取組】 ・フッ化物洗口未実施施設への実施開始支援、フッ化物洗口を休止している施設への再開支援やフッ化物洗口実施施設関係者へのフォローアップを引き続き実施。 ・定期健診の重要性について啓発し、むし歯及び歯肉炎の予防へと繋げる。 ・イベント等による、働き盛り世代への歯周病予防対策を継続。

令和7年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

	担当課	【農産物マーケティング戦略課】		
第3節 持続可能な食の理解と継承	計画冊子	P39～P44		
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)環境に配慮した食育の推進 (3)食の安全・安心の確保 (4)地産地消の推進 (5)災害時の栄養・食生活支援の取組				
【施策目標】(令和11年度) 直販所売上高:109億円	<R3> 直販所売上 102.3億円	<R4> 直販所売上 102.8億円	<R5> 直販所売上 108.8億円	
【プロセス指標】(令和11年度) 土佐の料理传承人による郷土料理伝承講座の実施回数:3回/年	<R4> 3回	<R5> 3回	<R6> 5回	
【今年度の取組目標】 土佐の料理传承人による郷土料理伝承講座の開催:4回	直近の実績値(R7年度)			
	1回開催、16名参加 (対象:小中学校栄養教諭、高等学校家庭科教諭、農村女性リーダー等)			
今年度の当初計画(P)	今年度の取組状況(D)		課題と今後の取組予定(C・A)	
食文化の継承 ○土佐の料理传承人による郷土料理伝承講座を開催(4回) ○新たな土佐の料理传承人の選定	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土料理伝承講座 12/21(香美市) 香美市香北町の郷土料理(参加16名) (今後の予定) 2/20(高知市) 高知市の郷土料理 2/23(いの町) いの町の郷土料理 3/調整中(佐川町) 佐川町の郷土料理 ・新たな土佐の料理传承人、土佐の料理传承人 が作る郷土料理の選定 8/15～10/31募集 土佐の料理传承人及び土佐の料理传承人 が作る郷土料理 2団体、4品推薦 1/15土佐の料理传承人選定委員会 		【課題】 ・土佐の料理传承人の高齢化に伴う、郷土料理の技術継承のための新たな後継者育成と、新たな土佐の料理传承人の掘り起こし 【今後の取組】 ・郷土料理伝承講座の開催3回 ・土佐の料理传承人及び土佐の料理传承人 が作る郷土調理の選定	
地産地消 ・直販所における農産物等の事故防止に向けた農林水産物直販所「安心係」養成講座の開催 安心係養成講習会(4会場) 7/14 安芸市、7/22 四万十市 7/23 須崎市、7/31 高知市 ※須崎・高知会場Web併用 ・直販所維持に向けた経営力強化のための直販所間取引の仕組みづくり ・直販所の経営発展に向けたアドバイザーの派遣	<ul style="list-style-type: none"> ・直販所における農産物等の事故防止に向けた農林水産物直販所「安心係」養成講習会の講座 (当初計画どおり)4地区4回開催) 参加者計111名 安心係設置店舗113店舗 ・農林水産物直販所交流商談会 10/14 7直販所 直販所連携による経営力向上に係る講演会、直販所間取引事例報告、個別商談会 ・高知地域資源活用・地域連携サポートセンター 4/24開設 アドバイザーの派遣/相談対応 		【成果と課題】 ・直販所「安心係」配置の徹底 ・直販所間取引の開始と取引拡大に向けた課題整理、情報提供がされた。 【今後の取組】 ・直販所間取引実施に向けた希望店舗への個別支援 ・直販所個々の課題解決に向けた支援 ・安心係養成講習会の継続と未設置店舗への受講呼びかけ	
環境保全型農業の推進 ・量販店バイヤー等による産地視察及び一般消費者向けイベントでの環境保全型農業の紹介ほか	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者向けイベントでの紹介(天敵模型展示、映像放映、生産者による紹介など) ・5/28～6/1(大阪・関西万博「内閣府地方創生SDGsフェス」) ・10/19(イオンモール高知)「地産地消イベント」 ・出前授業による紹介 11/21(仙台市立中山小学校)産地のほ場からリモート中継による天敵紹介、動画視聴 ・量販店バイヤー等への紹介 産地視察時における天敵を利用した環境保全型農業の紹介(10/21、10/31、11/26) 		【成果と課題】 ・県内外の多くの消費者及び実需者に高知県の取組を紹介できた。 ・継続した取り組みが必要。 【今後の取組】 ・イベントや産地招へいの機会などを通して環境保全型農業を紹介していく。	

令和7年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【県民生活課】		
第3節 持続可能な食の理解と継承		計画冊子	P40		
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)環境に配慮した食育の推進 (3)食の安全・安心の確保 (4)地産地消の推進 (5)災害時の栄養・食生活支援の取組					
【施策目標】(令和11年度) 県内の食品ロス発生量を令和3年度現状値より5.2%削減(年1.3%)(R7年度)		<R4> (目標)20,546t (実績)28,764t	<R5> (目標)20,275t (実績) —	<R6> (目標)20,005t (実績)15,053t	<R7> (目標)19,735t (実績)14,957t
【プロセス指標】(令和11年度) 食品ロス問題を認知し、食品ロス削減に取り組む人の割合90%以上(R7年度) 食べない食品や利用しない食材等をフードバンク等に寄附する人の割合3.4%以上(R7年度)		<R4> (目標)89.0% (実績)90.5% (目標)2.1% (実績)2.0%	<R5> (目標)89.4% (実績)86.2% (目標)2.6% (実績)1.5%	<R6> (目標)89.7% (実績)88.6% (目標)3.0% (実績)2.0%	<R7> (目標)90.0% (実績)90.2% (目標)3.4% (実績)8.0%
【今年度の取組目標】 令和4年3月に制定した「高知県食品ロス削減推進計画」の達成目標 (①県内の食品ロス発生量削減、②食品ロス問題の認知向上及び食品ロス削減に取り組む県民の割合増加、③未利用食材等をフードバンク等に寄附する県民割合増加)に対して引き続き啓発等に取り組む。			直近の実績値(R6年度) 上のとおり		
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)		課題と今後の取組予定(C・A)	
食品ロス削減	<ul style="list-style-type: none"> ・第2期高知県食品ロス削減推進計画の検討・策定 ・県民世論調査 ・てまえどり啓発 ・食品ロス実態調査 ・食品ロス削減月間(10月)に集中した啓発 新聞、生活情報誌、フリーペーパー、県広報紙「さんSUN高知」、ラジオ 	<ul style="list-style-type: none"> ・高知県食品ロス削減推進計画検討委員会(第1回～第3回(6/9、9/9、11/13)) ・県民世論調査(8月) ・てまえどり啓発(10月) ・食品ロス実態調査(11月) ・食品ロス削減月間(10月)に集中した啓発(高知新聞等) ・研修会等での啓発(衛生管理食育研修会(7月)、JA高知女性部役員会(1月)) ・教育委員会と連携した、県内小中学校の栄養教諭に対する食品ロスに関する情報提供(8月) ・(株)フジと締結した食品ロス削減の推進に向けた取組に関する協定に基づくフードドライブ活動(通年) 	【成果と課題】 高知県食品ロス削減推進計画の最終年度である今年度は、全ての目標を達成することができ、これまでの啓発等の取組の効果が一定表れていると考える。 一方で、県民の行動変容のさらなる促進や未利用食品の活用促進等の課題に対して、より効果的な広報啓発や食品寄附活動の認知度向上などに取り組んでいく必要がある。		
【今後の取組】 第2期高知県食品ロス削減推進計画の取組として掲げる予定の「外食時における食べきり」と「食品ロス削減推進サポーターの登録増」を中心に、引き続き、食品ロス削減を推進していく。					

令和7年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【業務衛生課】
第3節 持続可能な食の理解と継承		計画冊子	P39～P44
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)環境に配慮した食育の推進 (3)食の安全・安心の確保 (4)地産地消の推進 (5)災害時の栄養・食生活支援の取組			
【プロセス指標】(令和8年度) ・消費者を対象とした食品衛生に関する講習回数:90回以上 ・消費者を対象とした食品表示に関する講習回数:10回以上 ・意見交換会(リスクコミュニケーション)の開催:5回以上		<R4> 食品衛生に関する講習 18回 食品表示に関する講習14回 意見交換5回	<R5> 食品衛生に関する講習 66回 食品表示に関する講習17回 意見交換7回
【今年度の取組目標】 ・食品安全に関する情報の提供:随時 ・食品表示の普及啓発:随時 ・意見交換会開催:5回以上		直近の実績値 (R7年度実績)	
		食品衛生に関する講習 44回 食品表示に関する講習 18回 意見交換 7回	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	
普及啓発	○食品安全に関する情報の提供 ・食中毒予防の普及啓発 ・食品衛生法改正の情報提供 等 ○食品表示の普及啓発 (参考:事業者向け) ・食品衛生法に関する周知・指導 (HACCPに沿った衛生管理、営業許可・届出、食品リコール制度等) ・適正な食品表示の普及啓発・指導	※R7.11末時点(高知市分除く) ・消費者向け食品衛生講習 44回 ・消費者向け食品表示講習 18回 ・高知県Xでの情報発信 (参考) ・事業者向け食品衛生講習 142回 ・事業者向け食品表示講習 83回	【成果と課題】 ・HACCPに沿った衛生管理について、講習会の回数を増やす等、事業者に向けて重点的に啓発し指導を行っている。 ・R7年の食中毒発件数は8件(県1、高知市7)となっている。 近年、ノロウイルスとカンピロバクターによる食中毒予防の普及啓発を重点的に実施しており、一定その効果があらわれていると考える。 【今後の取組】 ・高知家健康パスポートアプリ内にある健康クイズへの出題ができるよう調整中であり、広く啓発できるよう随時検討していく。 ・引き続き講習会等の機会やホームページ等での普及啓発を行う。
	○意見交換によるリスクコミュニケーションの推進	・意見交換会:7回 -食中毒予防について -手洗い効果体験実習 -食品表示について 等 ・食の安全安心推進審議会分科会:1回	【成果と課題】 ・各福祉保健所及び業務衛生課において意見交換会を開催し、各テーマに関する情報提供や意見交換を行った。 【今後の取組】 ・R8年度は「第5次高知県食の安全・安心推進推進計画(R9～13年度)」に向けた改定作業を行う予定であり、これまでの意見交換会で出た意見を反映させていく。
相互理解			

令和7年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【水産業振興課】
第3節 持続可能な食の理解と継承		計画冊子	P39～P44
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)環境に配慮した食育の推進 (3)食の安全・安心の確保 (4)地産地消の推進 (5)災害時の栄養・食生活支援の取組			
【今年度の取組目標】		<R4>	<R5>
・漁業指導所による漁業に関する講義や、調理実習等の普及啓発を行う。 ・漁業士会や漁協女性部等と連携し、鰹の薫焼き体験、一本釣り模擬体験等を行ったり、魚のさばき方の学習、またそれらの地場産品を使用した郷土料理作りや実食を行う。		小学校(延べ14校)396名 中学校(延べ4校)122名 その他福祉施設等(延べ5箇所)144名	小学校(延べ19校)625名 中学校(延べ8校)195名 その他福祉施設等(延べ3箇所)37名
		直近の実績値 (令和7年度)	
		小学校(延べ7校)194名 中学校(延べ5校)121名 その他福祉施設等(延べ3箇所)38名	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	
魚食普及活動	○地元食材による魚食調理実習(計画) 【室戸、中央、清水、宿毛】 小学校(延べ8～11校) 中学校(延べ5校) その他福祉施設等(延べ3箇所)	◆地元食材による魚食調理実習(実績) 【室戸】 小学校(延べ4校)69名 【中央】 小学校(2校)107名 【宿毛】 小学校(1校)18名 中学校(延べ5校)121名 【清水】 その他福祉施設等(3箇所)38名	【成果と課題】 ○成果:どの学校においても児童が意欲的に授業を聞き、積極的に質問してくれた点や料理教室後に実施しているアンケート調査において、児童が今後も魚の調理をしたいとの回答が多くあることから成果を実感している。 ○課題:漁業者側の参加メンバーが固定されていること。 【今後の取組】 【中央】 小学校(1校)※2月実施予定

令和7年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【漁港漁場課】		
第3節 持続可能な食の理解と継承		計画冊子	P39～P44		
(1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 環境に配慮した食育の推進 (3) 食の安全・安心の確保 (4) 地産地消の推進 (5) 災害時の栄養・食生活支援の取組					
【今年度の取組目標】 ・カツオのたたきづくりを実施する区域を所管している漁業指導所を通じて、漁協女性部と連携し、地場産のカツオを使用した「カツオのたたき」づくり体験を行う。		<R4> 小学校1回	<R5> 小学校1回	<R6> 小学校1回	
		直近の実績値 (令和7年度)			
		・食育講座 実施回数: 小学校1回			
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)		課題と今後の取組予定 (C・A)	
食育	地元食材による魚食調理実習(計画) 小学校(延べ1校)	カツオのたたきづくりの開催を実現するため、県西部の漁業指導所を通じ、漁協女性部に協力依頼し、了承が得られたことから、カツオのたたきづくり(食育)の開催を希望していた大月小学校と日程調整のうえ、令和7年9月29日(月)に開催。 (概要) 日時: 令和7年9月29日(月) 場所: 大月町立大月小学校 対象: 小学6年生 18名		【成果と課題】 高知県漁協女性部の解散を受け、本年度の本行事の開催が一時不透明となったが、漁業指導所を通じ、漁協女性部(支部)と調整のうえ、開催を実現することができた。 カツオの調達について、開催地によっては水揚げ(取扱い)がないことから、カツオに拘らず、開催地周辺の取扱魚種での食育を実施できるよう、体制を整える必要がある。	
				【今後の取組】 次年度以降も引き続き継続できるよう、漁業指導所や漁協女性部等と調整を密に行う。	

令和7年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

	担当課	【水産物外商室】
第3節 持続可能な食の理解と継承	計画冊子	P39～P44
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)環境に配慮した食育の推進 (3)食の安全・安心の確保 (4)地産地消の推進 (5)災害時の栄養・食生活支援の取組		
【今年度の取組目標】 □「今日はさかなにしよう」推進パートナー店の募集を引き続き実施。	<R4> パートナー店 316店舗	<R5> パートナー店 286店舗
	直近の実績値 (令和7年度)	
	○「今日はさかなにしよう」推進パートナー店 登録店舗数 277店舗	
今年度の当初計画(P)	今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定(C・A)
地産地消の推進	□「今日はさかなにしよう」推進パートナー店の募集を引き続き行い、県内の量販店・小売店と連携できる形を作る取組を継続して実施	○「今日はさかなにしよう」推進パートナー店 登録店舗数 277店舗
		【課題】 ・消費者における魚離れ 【今後の取組】 ・「今日はさかなにしよう」推進パートナー店の募集を引き続き実施し、店舗への販促物の配布により県産水産物のPRを図る

令和7年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【保健体育課】
第3節 持続可能な食の理解と継承		計画冊子	P39～P44
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)環境に配慮した食育の推進 (3)食の安全・安心の確保 (4)地産地消の推進 (5)災害時の栄養・食生活支援の取組			
【施策目標】(令和11年度) ・学校給食における地場産物を使用する割合(金額ベース) 目標値60%		<R5> 地場産物 活用率 (金額ベース) 58.6%	<R6> 地場産物 活用率 (金額ベース) 56.4%
【今年度の取組目標】 ・地場産物活用状況(活用率)をもとに献立の傾向や課題を分析し、各校の栄養教諭等に研修会等で課題や改善策について周知することで、地場産物活用割合の向上を図る。			直近の実績値(R7年度) 地場産物活用率 (金額ベース) 58.0%
今年度の当初計画(P)	今年度の取組状況(D)		課題と今後の取組予定(C・A)
<div style="display: flex;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; font-weight: bold; margin-right: 5px;">地産地消の推進</div> <div> <ul style="list-style-type: none"> ○関係機関に取組依頼及び周知 <ul style="list-style-type: none"> ・市町村(学校組合)教育委員会 ・県立学校長 ・高知県学校栄養士会 ○地場産物活用割合60%(金額ベース)を目指した献立の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・高知の食べものいっぱい入っちゅう日：毎月1回(任意の日) ・高知家のカレー(カレーの日)：6月19日 ・高知家のおだし(だしで味わう和食の日)：11月24日 ○取組事例の報告(12月) </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○市町村(学校組合)教育委員会及び県立学校長に取組及び報告依頼(5月) ○高知県学校栄養士会の研修会において、地場産物を活用した献立や取組について依頼(5月) <ul style="list-style-type: none"> ・地場産物活用率の推移について確認 ○地場産物を活用した献立の周知 <ul style="list-style-type: none"> ・高知県学校給食会会報での紹介 ・地場産物を活用した「学校給食用レシピ100」を保健体育課ホームページに掲載と活用について周知。 ○各学校等において取組を実施 		【成果と課題】 <ul style="list-style-type: none"> ・地場産物を活用した学校給食の提供や取組の実施を周知することにより、活用率の向上につながった。 ・「高知家のカレーの日・おだしの日」等の取組は、定着しつつある。 ・天候不順や物価高騰に伴う食材変更等の影響により、地場産物の活用率は変動している。 【今後の取組】 <ul style="list-style-type: none"> ・地場産物等を取り入れた献立や学校給食を活用した食に関する指導等、各校での取組事例を周知していく。 ・現在の取組を継続するとともに、各取組から得られた成果と課題を踏まえ、今後の取組につなげていく。

令和7年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【保健政策課】
第3節 持続可能な食の理解と継承		計画冊子	P39～P44
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)環境に配慮した食育の推進 (3)食の安全・安心の確保 (4)地産地消の推進 (5)災害時の栄養・食生活支援の取組			
【施策目標】(令和11年度) ・南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動ガイドラインVer.2に基づく市町村災害時保健活動マニュアルの策定状況:34市町村		<R5> 5市町村	<R6> 18市町村
【今年度の取組目標】 ・市町村災害時保健活動マニュアルに南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動ガイドラインVer.2の内容を盛り込むことの支援			直近の実績値(R7年度) ・食育講座実施回数:96回 ・食育イベント実施回数:37回 ・市町村災害時保健活動マニュアルに栄養食生活支援の盛り込み:19市町村
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	
課題と今後の取組予定(C・A)			
食文化の継承	○ヘルスメイトによる食育講座・食育イベントによる地域食材や料理の紹介	○食育講座では、地域食材を使った野菜レシピの配布、食育イベントでは地域食材の紹介も併せて実施	【成果と課題】 ・体験型のイベントにより、食育への関心を高めた。 【今後の取組】 ・食育講座、食育イベントの継続した実施
災害時の栄養・食生活支援	○災害時栄養・食生活支援活動研修会の開催 ○ガイドラインVer.2を市町村災害時保健活動マニュアルに盛り込むことの支援 ○県栄養士会との協定に係る情報交換会の実施(年2回) ○災害時保健活動情報伝達訓練での活動マニュアルの検証(1月)	○災害時栄養・食生活支援活動研修会を実施予定(3/13) ○福祉保健所が市町村災害時保健活動マニュアルにVer.2を盛り込むことを支援(19市町村盛り込み済、8市町村盛り込み予定) ○県栄養士会との協定に係る情報交換会の実施(5/8、1/16) ○災害時保健活動情報伝達訓練に代わる高知県保健医療調整本部震災対策訓練への県栄養士会の参加(11/8)	【成果と課題】 ・県栄養士会との情報交換会により、取組及び課題の共有ができた。 ・ガイドラインVer.2や市町村災害時保健活動マニュアルを踏まえて、市町村が災害時の栄養・食生活支援活動に向けた平時の準備が進むよう支援が必要 【今後の取組】 ・県栄養士会との定期的な情報共有 ・市町村災害時保健活動マニュアルの改定支援とともに、関係機関と連携した効果的な研修内容の検討を行う。

令和7年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【保健政策課】			
第4節 食を育む環境づくり		計画冊子	P45～P49			
(1)食育に関する人材育成 (2)企業や関係団体などとの連携 (3)県民運動の推進 (4)デジタル化への対応						
【施策目標】(令和11年度) ・食生活改善推進員の数:1,300人維持 ・食育に関心を持っている人の割合:全国平均値以上 ・1日1回以上健康パスポートアプリを利用している人数(月平均人数):23,000人		<R4>	<R5>	<R6>	<R7>	
	ヘルスメイト数 食育に関心を持っている人の割合 1日1回以上健康パスポートアプリを利用している人数	1,403人 58.9% -	1,336人 - 14,411人	1,262人 - 17,877人	1,207人 - -	
【プロセス指標】(令和11年度) ・減塩プロジェクト参加企業数:40社 ・食育月間の取組:70回 ・食育の日の取組:15回 ・やさいの日の取組:10回		<R5>	<R6>	<R7>		
	・減塩プロジェクト参加企業数 ・食育月間の取組 ・食育の日の取組 ・やさいの日の取組	35社 27回 5回 14回	35社 47回 11回 3回	36社 37回 11回 1回		
【今年度の取組目標】 ・食生活改善推進協議会での会員増に向けた検討を実施 ・人材育成研修会の実施 ・量販店と連携した行動変容の促進		直近の実績値(R7年度) ・減塩プロジェクト 36社 ・「食育月間の取組」 37回 ・「食育の日の取組」 11回 ・「やさいの日の取組」 1回 ・「1日1回以上健康パスポートアプリを利用している人数(月平均人数)」 18,893人(R7.12月)				
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)		課題と今後の取組予定(C・A)		
食育に関する人材育成	・食生活改善推進協議会養成教室の開催 ・会員増に向けて協議 ・行政栄養士人材育成ガイドラインに基づく人材育成研修会の開催(新任期・中堅期・全対象)	・市町村において養成教室の実施(48名養成) ・県協議会の理事会等において会員増に向けた取組を協議 ・行政栄養士人材育成研修会 新任期(6/25、12/2) 中堅期(8/7) 全対象(11/11)		【成果と課題】 ・今年度は、中国・四国ブロック研修会が高知で開催され、多くの会員が参加し、活動の意義の学習や仲間づくりのよい機会となった。 ・活動に参加する会員が固定化しないことや新たな会員の確保が課題。 【今後の取組】 ・県協議会の理事会等で、各市町村及び各地区における会員増に向けた取組等の情報共有を行う。		
	企業等との連携	○高知家健康チャレンジ(9月) ・量販店等と連携した行動変容の促進	○高知家健康チャレンジ(9月) ・量販店やコンビニ等で野菜摂取に関する啓発を実施(量販店の野菜関連商品に健康パスポートヘルシーポイントが取得できるシールを貼付、特設コーナー・POP等の設置、販促チラシへの掲載等) ○高知家健康チャレンジ(11月) ・量販店及びベイックショップで、朝食摂取を促すキャンペーンを実施		【成果と課題】 広告媒体等による総合的な啓発や、量販店や市町村等と協働でプロモーションを行ったことで、生活習慣の改善につながる意識醸成を図ることができた。継続的な普及啓発により、さらなる意識の向上・行動変容につなげていく必要がある。 【今後の取組】 ○高知家健康チャレンジ 民間企業等と協働で取り組むプロモーションにより、食生活改善等に関する啓発を継続する。	
県民運動の推進		・食育月間等における取組調査(4月) ・食育月間・食育の日等食育活動の実績調査(8月、1月) ・食育月間・食育の日・やさいの日 に合わせたイベントの実施	・食育月間等における取組調査(37件) ・食育月間以外の月の取組(48件) ・食育の日の取組(11件)		【成果と課題】 ・食育の取組については、提出機関の固定化や件数も伸び悩んでいる。 【今後の取組】 ・今年度提出のあった取組を県ホームページに掲載することで、取組を広く周知し件数の増加を図る。	

今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定(C・A)
デジタル化への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・HPに掲載中のヘルスマイトの健康教育教材を今年度版に更新 ・高知家健康パスポートアプリを活用した定期的な健康情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・HPに掲載中のヘルスマイトの健康教育教材を今年度版に更新(6/5) ・高知家健康パスポートアプリの健康クイズによる生活習慣に関する情報発信(クイズ満点者グリーンポイント取得) 	<p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クイズ形式により、栄養に係る情報発信ができた。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・啓発資材のホームページの掲載や、健康パスポートアプリを活用し、個人の健康づくりの取組を支援していく。

生産者・事業者（生産者）
高知県農村女性リーダーネットワーク

<令和7年度第2回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進	(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着	
第2節 健康長寿を実現する食育の推進	(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり	
第3節 持続可能な食の理解と継承	(1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 環境に配慮した食育の推進 (3) 食の安全・安心の確保 (4) 地産地消の推進 (5) 災害時の栄養・食生活支援の取組	
第4節 食を育む環境づくり	(1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 (4) デジタル化への対応	

第3節
(1)、(3)
 土佐の料理伝承人による郷土料理伝承講座に農村女性リーダーネットワークとして参加
 令和7年12月21日(日)9時～14時
 香美市立保健福祉センター2階調理室
 (香北町葎生野336-1)
 料理：鯛蒸し、田舎寿司、汁物
 講師：香美地区農漁村女性グループ研究会

第4期高知県食育推進計画進捗状況シート

生産者・事業者（流通事業者）
JAグループ高知

<令和7年度第2回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> (1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着 	第1節（1） ・小中学生（県下）を対象に、第50回「ごはん・お米とわたし」作文・図画高知県コンクールを実施し、応募総数127点・37校（作文78点・図画49点）のうち、9名（作文3名・図画4名）が特選に選ばれ、全国コンクールに推薦（うち作文・図画1名ずつが全国入賞（優秀賞））
第2節 健康長寿を実現する食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> (1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり 	第1節（1） 第3節 ・子育て層やJA直販所近隣の住民、また中学生などを主な対象に、JAグループ高知主導による「おいしい選択プロジェクト」の実践策として、令和8年度から実施予定のInstagram開設やイベント開催に向け、準備を開始（持続可能な農業等の支援など） 第2節（1） 第3節 第4節（2）
第3節 持続可能な食の理解と継承	<ul style="list-style-type: none"> (1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 環境に配慮した食育の推進 (3) 食の安全・安心の確保 (4) 地産地消の推進 (5) 災害時の栄養・食生活支援の取組 	・12月（株）とさのさとを中心とした県内ぼん酢業者で展開する「とさのぼん酢プロジェクト」が「第40回高知県地場産業大賞」を受賞。高知のぼん酢文化を発信する活動に取り組み中 第3節 第4節（2） ・10月 高知の農業特使の新設。昨年のパリオリンピックレスリング女子金メダリストの櫻井つくみさんが就任。「国消国産」や「おいしい選択をしよう」といった食の楽しさ、農の大切さを未来に繋げるキーメッセージをPR・発信中
第4節 食を育む環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> (1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 (4) デジタル化への対応 	・11月 主催団体である生協連、森連、JAグループなどの5つの協同組合（協同組合連絡会議高知）の仲間たち17団体が集まり、協同組合フェスタを開催。協同組合の役割・魅力などを発信するとともに試食・販売等により県産品農畜産物の消費拡大のPR等も実施

第4期高知県食育推進計画進捗状況シート

生産者・事業者（販売者）
株式会社サニーマート

<令和7年度第2回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> (1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着 	<p>第1節</p> <p>(1)～(3)：親子料理教室 2月 イタリアン（パスタ・サラダ）・5月 お好み焼き 6月 イタリア（父の日レシピ）・8月ゆい・フルーツ教室 9月・12月（イタリア 鮭・トマト炒め）・7月光るグミ 1教室親子6組12名 8回 親子94名のご参加</p> <p>(3) 夏休み企画「サニマでピンゴ」 食品ロス・歯みがき・あいさつ・お手伝いなどゲーム感覚で取り組むご家族参加型イベント 553名参加（松山市含む） 食に関する親子イベント 9月砥部焼絵付け・11月竹の箸作り 1月土佐ヒノキ箸作り・（予定：2月砥部焼絵付け）</p>
第2節 健康長寿を実現する食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> (1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり 	<p>第2節</p> <p>(1)～(4)：地域ヘルスマイト様によるイベント活動を店舗で実施 1/31いの町 令和7年1/28土佐市</p>
第3節 持続可能な食の理解と継承	<ul style="list-style-type: none"> (1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 環境に配慮した食育の推進 (3) 食の安全・安心の確保 (4) 地産地消の推進 (5) 災害時の栄養・食生活支援の取組 	<p>第3節</p> <p>(1)・郷土料理教室（年4回）・5月梅酒教室 10月包丁砥ぎ教室 季節の行事食や手仕事 関連レシピ</p> <p>(3) 社内部署毎で勉強会（衛生・品質管理・表示法等） (4) 地元生産者様による料理教室 まるふく農園様・四万十町井上靴店様他</p> <p>(5)・ローリングストック・災害時の調理レシピの提案（高岡店他） ・10月食品ロス月間企画…防災備蓄食品県へ寄贈 ・食品ロス削減企画……………地域こども食堂寄付</p>
第4節 食を育む環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> (1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 (4) デジタル化への対応 	<p>第4節</p> <p>(1)・毎月の食育担当者会議にて、食材や調理について勉強会実施（毎月テーマを決めて試作） (2)・高知県栄養士会様：郷土料理教室講師派遣依頼 ・高知市健康づくりイベント：10月土佐道路東店実施 (3) 毎月の食育活動（各店日程不定期） 旬の食材や季節の行事食など、テーマを決めて活動 (4) 健康パスポートアプリの活用 ・県下店舗へ毎月特典ご利用結果報告 ・料理教室内にアプリや関連情報のご案内等</p>

第4期高知県食育推進計画進捗状況シート

地域食育活動関係者
高知県食生活改善推進協議会

<令和7年度第2回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進	(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着	第1節 食育講座を各市町村合計96回を計画し、朝食摂取、生活リズム等の講話をし、子どもでも作れる簡単な朝食づくりの調理実習を行う。
第2節 健康長寿を実現する食育の推進	(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり	第2節 食育イベントは各市町村で1回以上実施。若者から高齢者を対象に、減塩、野菜摂取、朝食摂取等の啓発を行う。来場の高齢者には、アンケートも実施し、フレイル予防についても啓発。
第3節 持続可能な食の理解と継承	(1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 環境に配慮した食育の推進 (3) 食の安全・安心の確保 (4) 地産地消の推進 (5) 災害時の栄養・食生活支援の取組	
第4節 食を育む環境づくり	(1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 (4) デジタル化への対応	

第4期高知県食育推進計画進捗状況シート

地域食育活動関係者
高知県栄養士会

<令和7年度第2回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
<p>第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進</p>	<p>(1) 基礎的な食に関する知識の習得</p> <p>(2) 食の実践力の獲得</p> <p>(3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着</p>	<p>○乳幼児健診時の栄養相談</p> <p>○赤ちゃん会での栄養相談（4月：高知・幡多地区）</p> <p>○食育相談</p> <p>○栄養ワンダー・オンライン2025で啓発</p>
<p>第2節 健康長寿を実現する食育の推進</p>	<p>(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践</p> <p>(2) 生活習慣病の予防と改善</p> <p>(3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防</p> <p>(4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり</p>	<p>○特定保健指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当者会・ステップアップ研修 <p>○生活習慣病予防対策栄養講座</p> <p>○県民公開講座（スポーツと栄養：講演・トークショー）</p> <p>○在宅栄養食支援事業（訪問栄養食事指導体制整備）</p> <p>○医療事業部料理教室</p> <p>○高知市いきいき健康チャレンジ2025に協力</p> <p>○栄養ワンダー2025で啓発</p> <p>○外来栄養食事指導推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・圏域ごとの連絡会・事例検討会（高知・安芸・須崎・幡多） <p>○高齢者の栄養・食の自立支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域ケア会議での栄養・食生活アドバイス ・介護予防事業（オンライン介護予防教室）
<p>第3節 持続可能な食の理解と継承</p>	<p>(1) 食への感謝や食文化の継承</p> <p>(2) 環境に配慮した食育の推進</p> <p>(3) 食の安全・安心の確保</p> <p>(4) 地産地消の推進</p> <p>(5) 災害時の栄養・食生活支援の取組</p>	<p>○生涯教育実務研修会「感染症とその予防について」</p> <p>○災害時食支援体制整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JDA-DATスタッフ養成・JDA-DAT高知スキルアップ研修 ・JDA-DATリーダー育成研修 ・四国地区災害対策連携会議・研修会 ・高知県との協定に係る情報交換会（年2回） ・日本栄養士会主催 大規模災害訓練の実施 ・高知県等が実施する訓練や防災イベントに参加 ・災害時栄養・食生活支援活動マニュアルの充実（高知県栄養士会災害対応アクションカードの作成等）
<p>第4節 食を育む環境づくり</p>	<p>(1) 食育に関する人材育成</p> <p>(2) 企業や関係団体などとの連携</p> <p>(3) 県民運動の推進</p> <p>(4) デジタル化への対応</p>	<p>○生涯教育実務研修会の開催</p> <p>○「栄養の日（8月4日）・栄養週間（8月1日～7日）」啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪関西・万博「未来に残すべき和食」「きびなごのほおかぶり」を紹介 ・「栄養の力でつながるプロジェクト 2025」 ・「高知市いきいき健康チャレンジ2025」応援講座栄養編講演；「“動けるカラダ”を食事で作る！筋肉と健康のための栄養戦略」・栄養相談 <p>○加工食品の栄養成分値算定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栄養成分表示研修

第4期高知県食育推進計画進捗状況シート

教育・学校関係者
高知縣市町村教育委員会連合会

<令和7年度第2回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進	(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着	第1節 <input type="checkbox"/> 栄養教諭（兼務発令）による給食指導 <input type="checkbox"/> 教科・領域を活用した授業 <input type="checkbox"/> 6月「食育月間」の取組 <input type="checkbox"/> 6月19日含む一週間「高知のたべものいっぱい週間」 <input type="checkbox"/> 毎月19日「食育の日」 <input type="checkbox"/> 毎月「高知の食べものいっぱい入っちゃん日」 <input type="checkbox"/> お楽しみ献立・行事食
第2節 健康長寿を実現する食育の推進	(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり	第2節 <input type="checkbox"/> 生活リズムチェックカードを活用した取組（食生活の見直し・改善） <input type="checkbox"/> 教科・領域を活用した授業
第3節 持続可能な食の理解と継承	(1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 環境に配慮した食育の推進 (3) 食の安全・安心の確保 (4) 地産地消の推進 (5) 災害時の栄養・食生活支援の取組	第3節 <input type="checkbox"/> 学校給食週間を通じた郷土料理の伝承 <input type="checkbox"/> 「残食0」に向けた取組（SDGsの視点で） <input type="checkbox"/> 1月「全国学校給食週間」 地元食材を生かした学校給食 <input type="checkbox"/> 防災週間（8/30～9/5）にあわせた「防災給食」の実施（防災学習、宮城県岩沼市との交流・連携）
第4節 食を育む環境づくり	(1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 (4) デジタル化への対応	第4節 <input type="checkbox"/> 「あのお魚屋さんがやってきた」料理体験学習 <input type="checkbox"/> 「食品ロスをなくそう」総合的な学習の時間 <input type="checkbox"/> 栄養教諭を目指す学生の教育実習受け入れ 【R7年度：2名、R8年度：4名予定】 <input type="checkbox"/> 学校給食運営委員会及び学校給食アドバイザー会議の開催

第4期高知県食育推進計画進捗状況シート

教育・学校関係者
高知県学校栄養士会

<令和7年度第2回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の 未来を担う 子どもの 食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> (1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着 	<p>第1節</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝食摂取率の向上を目指し、児童生徒の実態把握のためのアンケートを実施（小5：3,427名、中2：2,322名）及びアンケート結果を用いた学校における指導の実施 ・給食時間や家庭科・特別活動等の時間に、栄養教諭による食に関する指導を実施（調理実習等の体験学習を含む） ・学校給食の時間が楽しく和やかな時間になるような献立等の工夫（旬、地場産物、行事、伝統食、お楽しみ等）
第2節 健康長寿を 実現する 食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> (1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり 	<p>第2節</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの頃から薄味に慣れるための献立の工夫 ・野菜の摂取を意識した献立作成 ・保護者への啓発（お便り、試食会、参観日、就学時健診等）
第3節 持続可能な 食の理解と 継承	<ul style="list-style-type: none"> (1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 環境に配慮した食育の推進 (3) 食の安全・安心の確保 (4) 地産地消の推進 (5) 災害時の栄養・食生活支援の取組 	<p>第3節</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土佐伝統食研究会の指導のもと、高知県の食文化についての研修会に参加し、学んだことを学校給食や授業を通して児童生徒に伝える（R7.8.18 昆布寿司、揚げナスの鶏みそかけ、エビときゅうりのくず汁、いも餅） ・「食育月間」「食育の日」「高知の食べものいっぱい入っちゅう日」などを活用し、地場産物を積極的に活用した学校給食の提供 ・学校給食を「生きた教材」として児童生徒に地場産物や郷土料理への理解を深める取組（授業、給食放送、委員会活動・収穫体験等）
第4節 食を育む 環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> (1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 (4) デジタル化への対応 	<p>第4節</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栄養教諭等の資質向上のための研修を実施（年2回） <ul style="list-style-type: none"> ①5月9日（参加者82名、参加率95%） <ul style="list-style-type: none"> 講 演「給食管理をめぐる…日々の業務や災害への備え」 講師 高知県立大学健康栄養学部 准教授 島田郁子氏 研修会報告（全国学校栄養士協議会主催の食育推進講習会） ②7月28日（参加者78名、参加率91%） <ul style="list-style-type: none"> 講 演「肥満・やせについての基礎知識と発達段階に応じた支援方法」 講師：兵庫県立ひょうごこころの医療センター 栄養管理部 栄養管理課 課長 鳥井隆志氏 演 習「給食時間…いろいろな食べ物にチャレンジしよう」「生活科…食事のマナーについて」 講 話「特別支援教育の視点を取り入れた授業づくり」 講師：高知県教育センター 教職研修部 特別支援教育担当チーム（指導助言含む） ・メンター制の導入（研修会におけるメンター会） <ul style="list-style-type: none"> テーマ…給食管理の困りごと 災害時の準備 他職種と連携した個別の栄養指導の実践 …等 ・栄養教諭が作成した指導用のデジタル教材や指導の実践事例を共有した児童生徒に対する指導の充実 ・授業におけるICT教材の活用

第4期高知県食育推進計画進捗状況シート

教育・学校関係者
高知県保幼小中高PTA連合体連絡協議会

<令和7年度第2回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> (1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着 	<ul style="list-style-type: none"> ・保幼小中高PTAが連携して「早ね早おき朝ごはん」運動を推進している。(生活リズムチェックカード、生活リズム名人認定証の取組など) ・「令和7年度高知県PTA研究大会」において、発達段階に応じた早ね早おき朝ごはん運動についての基調講演(高知大学 竹内日登美氏に依頼)を実施した。本研究大会に、保幼小中高PTAは実行委員として参画した。
第2節 健康長寿を実現する食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> (1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり 	
第3節 持続可能な食の理解と継承	<ul style="list-style-type: none"> (1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 環境に配慮した食育の推進 (3) 食の安全・安心の確保 (4) 地産地消の推進 (5) 災害時の栄養・食生活支援の取組 	
第4節 食を育む環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> (1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 (4) デジタル化への対応 	

第4期高知県食育推進計画進捗状況シート

教育・学校関係者
高知県保育士会

<令和7年度第1回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来 を担う子どもの 食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> (1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着 	
第2節 健康長寿を実現 する食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> (1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり 	
第3節 持続可能な食の 理解と継承	<ul style="list-style-type: none"> (1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 環境に配慮した食育の推進 (3) 食の安全・安心の確保 (4) 地産地消の推進 (5) 災害時の栄養・食生活支援の取組 	
第4節 食を育む環境づ くり	<ul style="list-style-type: none"> (1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 (4) デジタル化への対応 	

第3節(5)
保育士会としては、今年度は第3節(5)の、災害時の栄養・食生活支援についてを取り組んだ。
・園長部会では【災害時の職を考える～食物アレルギーへの対応】というテーマで、(公社)日本栄養士会災害支援チームリーダーの西村浩代氏を講師に、お招きして講演を行った。
・給食部会では【災害時の食事の作り方】というテーマで、高知学園短期大学 健康科学部 管理栄養学科 准教授の廣内智子氏を講師にお招きし、講話と調理実習を行った。

令和7年度「食育月間」等の取組実績一覧表

参考資料

No	報告機関	取組団体など	実施機関・場所	取組の名称	取組実施期間
1	安芸市立安芸中学校	安芸市立安芸中学校、安芸市	安芸市立安芸中学校	安芸市の特産品を使ったレシピカードを作成しよう！	食育月間
2	香美市立山田小学校	香美市立山田小学校、香美市立土佐山田学校給食センター	香美市立山田小学校	学校給食における「地産地消ウイーク」の実施	食育月間
3	香美市立大栃小学校	香美市立大宮小学校、物部学校給食センター	香美市立大栃小学校	ものべっこカフェ	食育月間
4	本山町立嶺北中学校	本山町立嶺北中学校、土佐本山学校給食センター	本山町立嶺北中学校	地場産物週間の実施（地場産物を多く取り入れた学校給食の提供）	食育月間
5	日高村	日高村立日下小学校、日高村立能津小学校、日高村立日高中学校、日高村	日高村立日下小学校、日高村立能津小学校、日高村立日高中学校	かみかみ献立の実施 よく噛むことの大切さについての啓発	食育月間
6	四万十町立影野小学校	四万十町立影野小学校、四万十町	集落活動センター	集落活動センター 仁井田のりん家さんとの柏餅作り	食育月間
7	四万十町立仁井田小学校	四万十町立仁井田小学校	四万十町立仁井田小学校	食品ロス削減出前授業	食育月間
8	四万十町立田野々小学校	四万十町立田野々小学校、大正給食センター、四万十町	四万十町立田野々小学校	「高知家のカレー」の実施～四万十いっぱい献立の日～	食育月間
9	津野町立東津野中学校	津野町立東津野中学校、津野町	津野町立東津野中学校	お弁当を作ろう！3・1・2お弁当箱	食育月間
10	高知市立昭和小学校	高知市立昭和小学校、高知市	高知市立昭和小学校	給食ができるまで	食育月間
11	高知市立横内小学校	高知市立横内小学校、高知市	高知市立横内小学校	野菜を育てよう	食育月間
12	高知市立春野東小学校	高知市立春野東小学校、高知市	高知市立春野東小学校	特別活動での授業～やさいのよさをみつけよう～	食育月間
13	高知市立朝倉中学校	高知市立朝倉中学校、高知市	高知市立朝倉中学校	ランキング給食～EAT BATTLE～	食育月間
14	高知市立横浜中学校	高知市立横浜中学校、高知市	高知市立横浜中学校	第7回給食たべきりんピック	食育月間
15	高知市第六小学校	高知市第六小学校、高知市	高知市第六小学校	『クッキングのはじめの一步』	食育月間
16	高知市秦小学校	高知市秦小学校、高知市	高知市秦小学校	さつまいもの苗植え体験	食育月間
17	高知市立朝倉小学校	高知市立朝倉小学校、高知市	高知市立朝倉小学校	残食・片づけ調べの実施（給食委員会の取組）	食育月間
18	高知市立義務教育学校行川学園	高知市立義務教育学校行川学園、高知市	高知市立義務教育学校行川学園	野菜・生姜を育てよう	食育月間
19	高知県	高知県	高知県内の幼稚園、保育園、小・中学校	「早ね早おき朝ごはん」県民運動	食育月間
20	高知県	高知県	高知県	健康づくりひとくちメモの取組	食育月間
21	社会福祉法人元保育協会元保育所	室戸市、社会福祉法人元保育協会元保育所	社会福祉法人元保育協会元保育所	収穫、食育	食育月間
22	東洋町	東洋町	東洋町	健康相談	食育月間
23	東洋町	東洋町	東洋町	簡単料理教室	食育月間
24	本山町	本山町	本山町	広報による「食育月間」「歯と口の健康月間」の普及啓発	食育月間
25	高知市	高知市、オーテピア高知図書館	オーテピア高知図書館 高知市役所本庁舎	図書展、パネル展	食育月間
26	高知市	高知市、高知市歯科医師会、高知学園短期大学	高知市内の小学校等	歯科保健と連携した食育の啓発	食育月間
27	高知市	高知市、せんだんの木	高知市役所本庁舎	食育の啓発	食育月間
28	土佐市	土佐市、土佐市食生活改善推進協議会、マルナカ土佐店	マルナカ土佐店	土佐市食育推進イベント第1回（全2回）	食育月間
29	越知町	越知町、越知町食生活改善推進協議会	認定こども園おちの子	食育講座「もぐもぐモーニング」	食育月間
30	須崎市	須崎市、須崎市健康づくり推進協議会食生活改善部会	須崎市立吾桑小学校	吾桑小学校健康参観日 食育教室「体は食べ物でできている」	食育月間
31	梶原町	梶原町	梶原町立雲の上の図書館	町立雲の上の図書館との食育月間コラボ	食育月間
32	梶原町	梶原町	町内の認定こども園	もぐもぐ教室	食育月間
33	四万十市健康推進課	四万十市健康推進課	四万十市健康推進課	食生活を見直そう！（広報掲載、SNS投稿）	食育月間
34	四万十市高齢者支援課	四万十市高齢者支援課	市役所防災対策室、しまんとびあ、地域における実習	フレイルサポーター養成講座	食育月間
35	土佐清水市食生活改善推進協議会	土佐清水市食生活改善推進協議会	土佐清水市健康展	土佐清水市健康展	食育月間
36	黒潮町食生活改善推進協議会	黒潮町食生活改善推進協議会	黒潮町食生活改善推進協議会	食中毒予防学習と郷土料理（魚料理）の研修会	食育月間
37	土佐清水市漁業士連絡協議会、土佐清水市	土佐清水市漁業士連絡協議会、土佐清水市	高知県立清水高等学校	清水高校での魚捌き体験教室の開催	食育月間
38	須崎市立浦ノ内小学校	須崎市立浦ノ内小学校・地域の米農家	須崎市立浦ノ内小学校	田植え見学	食育月間以外

39	安芸市立赤野小学校	安芸市立赤野小学校・高知県農業協同組合	安芸市立赤野小学校	ナスに関する授業・ナスを使った調理実習	食育月間以外
40	安芸市立安芸第一小学校	安芸市立安芸第一小学校・安芸市食生活改善推進協議会	安芸市立安芸第一小学校	食育講座（郷土料理教室）	食育月間以外
41	安芸市立井ノ口小学校	安芸市立井ノ口小学校・(株) ミツカン	安芸市立井ノ口小学校	ゆずポン酢づくり	食育月間以外
42	東洋町立甲浦小学校	東洋町立甲浦小学校	東洋町立甲浦小学校	委員会活動を活用した朝食に関する取組	食育月間以外
43	香南市立夜須中学校	香南市立夜須中学校	香南市立夜須中学校	お弁当づくり	食育月間以外
44	香南市立野市中学校	香南市立野市中学校	香南市立野市中学校	コッ骨青春講座（調理実習）	食育月間以外
45	香美市立大柵小学校	香美市立大柵小学校	香美市立大柵小学校	「お魚屋さんがやってきた」体験教室	食育月間以外
46	南国市立長岡小学校	南国市立長岡小学校	南国市立長岡小学校	鮎のくし打ち体験	食育月間以外
47	大豊町立大豊学園	大豊町立大豊学園	大豊町立大豊学園	岩原豆腐の生産現場の見学・体験	食育月間以外
48	本山町立嶺北中学校	本山町立嶺北中学校	本山町立嶺北中学校	オーガニック給食の日の実施	食育月間以外
49	四万十町立窪川小学校	四万十町立窪川小学校	四万十町立窪川小学校	しょうがの収穫祭	食育月間以外
50	四万十町立七里小学校	四万十町立七里小学校	四万十町立七里小学校	収穫祭	食育月間以外
51	四万十町立米奥小学校	四万十町立米奥小学校	四万十町立米奥小学校	川に親しむ（鮎釣り・ハヤ釣り体験）	食育月間以外
52	四万十市立蕨岡小学校	四万十市立蕨岡小学校	四万十市立蕨岡小学校	蕨岡の食材を使ってお料理をしよう！	食育月間以外
53	日高村佐川町学校組合立加茂小学校	日高村佐川町学校組合立加茂小学校	日高村佐川町学校組合立加茂小学校	自分で作ってみる事で、調理の仕方や食の大切さを学ぶ	食育月間以外
54	高知市立旭小学校	高知市立旭小学校	高知市立旭小学校	防災食作り・かつおの薫焼き作り体験	食育月間以外
55	高知市立潮江東小学校	高知市立潮江東小学校	高知市立潮江東小学校	地域に伝わるお雑煮を作ろう	食育月間以外
56	高知市立昭和小学校	高知市立昭和小学校	高知市立昭和小学校	皿鉢給食	食育月間以外
57	高知市立布師田小学校	高知市立布師田小学校	高知市立布師田小学校	土佐在来大根の種まき～収穫・販売	食育月間以外
58	高知市立介良小学校	高知市立介良小学校	高知市立介良小学校	介良いちご狩り・ジャム作り	食育月間以外
59	高知市立泉野小学校	高知市立泉野小学校	高知市立泉野小学校	給食の時間におけるテレビ放送の実施	食育月間以外
60	高知市立鏡小学校	高知市立鏡小学校	高知市立鏡小学校	地域の伝統料理 田舎寿司作りに挑戦	食育月間以外
61	高知市立義務教育学校行川学園	高知市立義務教育学校行川学園	高知市立義務教育学校行川学園	生姜の栽培	食育月間以外
62	高知市立南海中学校	高知市立南海中学校	高知市立南海中学校	和食の文化の伝承	食育月間以外
63	高知市立鏡中学校	高知市立鏡中学校	高知市立鏡中学校	生活習慣を見直そう！まずは食習慣から！	食育月間以外
64	高知市立義務教育学校土佐山学舎	高知市立義務教育学校土佐山学舎	高知市立義務教育学校土佐山学舎	土佐山のいちごの魅力を伝えよう	食育月間以外
65	高知県立山田特別支援学校田野分校	高知県立山田特別支援学校田野分校	高知県立山田特別支援学校田野分校	さつまいもでおやつ作り	食育月間以外
66	高知県立幡多農業高等学校	高知県立幡多農業高等学校・四万十市学校給食	高知県立幡多農業高等学校	幡多っ子食育プロジェクト	食育月間以外
67	高知県立四万十高等学校	高知県立四万十高等学校	高知県立四万十高等学校	郷土料理講習会の実施	食育月間以外
68	東洋町	東洋町	東洋町	のねっ子食堂	食育月間以外
69	東洋町	東洋町	東洋町	健康教室	食育月間以外
70	東洋町	東洋町	東洋町	オンライン介護予防教室	食育月間以外
71	東洋町	東洋町	東洋町	東洋町介護者家族の会	食育月間以外
72	東洋町	東洋町	東洋町	食育イベント	食育月間以外
73	室戸市	室戸市	室戸市	幼児おやつの試食会の開催	食育月間以外
74	本山町	本山町	本山町	広報による普及啓発	食育月間以外
75	いの町	いの町	いの町	「健康まつり」の実施、親子料理教室「きらきらキッズ」の実施、離乳食講習会の実施、育児相談にて手作りおやつのレシピ配布	食育月間以外

76	土佐市	土佐市・土佐市食生活改善推進協議会・サニーマート高岡店	サニーマート高岡店	土佐市食育推進イベント第2弾	食育月間以外
77	津野町	津野町食生活改善推進協議会	津野町立東津野中学校	お弁当を作ろう！3・2・1弁当箱	食育月間以外
78	須崎市	須崎市・須崎市健康づくり推進協議会食生活改善部会	須崎市立安和小学校	食育授業「食べ物パワーを知ろう」「適正な食事量を知ろう」	食育月間以外
79	大月町	大月町・大月町食生活改善推進協議会	大月町	食育イベントの実施	食育月間以外
80	高知市	高知市	高知市	市役所本庁舎食堂レストランとの連携・協働による食育に関する啓発活動	食育月間以外
81	高知市	高知市	高知市	災害時等に備えた食料品備蓄・口腔ケアの啓発	食育月間以外
82	高知市	高知市	高知市	食育応援ネットワーク「こうちし食育やるぞねっと」情報交換会の開催	食育月間以外
83	高知市	高知市	高知市	健康増進普及月間・食生活改善普及運動	食育月間以外
84	高知市	高知市	高知市	「街路市の食材を使って楽しむ料理教室」の開催	食育月間以外
85	高知県（須崎福祉保健所）	須崎福祉保健所・須崎地区食生活改善推進協議会	土佐くろしお農業協同組合・中土佐町	イベントにおける野菜1日摂取目標量の啓発	食育月間以外
86	東洋町・東洋町町立甲浦小学校・甲浦中学校・野根中学校	東洋町・東洋町町立甲浦小学校・甲浦中学校・野根中学校	東洋町町立甲浦小学校・甲浦中学校・野根中学校	地場産物を活用した学校給食の提供	食育の日
87	香美市立大宮小学校	香美市立大宮小学校	香美市立大宮小学校	食育の日の献立作成	食育の日
88	本山町立嶺北中学校	本山町立嶺北中学校	本山町立嶺北中学校	食育の日献立（地場産物や旬の食材を使った学校給食の提供）の実施	食育の日
89	梶原町・梶原町立梶原小中学校（梶原学園）	梶原町・梶原町立梶原小中学校（梶原学園）	梶原町立梶原小中学校（梶原学園）	非常食体験	食育の日
90	高知市・高知市立潮江小学校	高知市・高知市立潮江小学校	高知市立潮江小学校	潮江小学校区防災フェアの開催	食育の日
91	田野町・高知県立山田特別支援学校田野分校	田野町・高知県立山田特別支援学校田野分校	高知県立山田特別支援学校田野分校	おはなし給食～絵本や映画に出てくる料理を食べてみよう～	食育の日
92	高知県立盲学校	高知県立盲学校	高知県立盲学校	オーガニック給食の実施	食育の日
93	高知市	高知市	高知市	食育たより「わたしから始まる高知の食育」による啓発	食育の日
94	宿毛市	宿毛市健康推進課・JAグリーンはた宿毛店産直びかいち	JAグリーンはた宿毛店産直びかいち	食育イベント	食育の日
95	高知県（水産業振興課）	芸東水産業改良普及協議会、室戸漁業指導所、奈半利町地域振興課、奈半利町教育委員会	奈半利町	小学校お魚料理教室の実施	食育の日
96	高知県（幼保支援課）	土佐町・土佐町立みつば保育園	土佐町立みつば保育園	3種類のさつまいもを見て、違いを知る・色々な種類がある事を知り、食べ比べ味わってみる	食育の日